

平成30年度（2018年度）事業報告書

2018年度は日中平和友好条約締結40周年、中国の改革開放40周年という重要な節目の年に当たり、7、8年ぶりに両国総理の相互公式訪問が実現するとともに、日中関係は正常な軌道に戻り、新たな段階に入った。数年来低迷していた日中間の貿易および日本の対中直接投資も回復基調となり、官民の経済交流も活発化している。

一方、世界経済は、CPTPPや日欧EPAの発効等、地域経済連携の進展はみられたものの、米中貿易・経済摩擦の激化、自国第一主義の台頭などにより、不確実性が増大した年でもあった。

こうした不透明な状況のもと、中国の経済にも下振れ圧力が高まっており、GDP成長率は2018年後半に減速し年間では6.6%となった。2019年3月の中国全国人民代表大会では、安定を第一に積極的な財政政策、穏健な金融政策及び雇用優先政策等により6～6.5%の経済成長を目指す、との方向性が示された。特に、対外開放政策においては経済のグローバル化の推進と自由貿易の堅持が標榜され、「外商投資法」の制定などを通じた透明で公正かつ平等な競争を促すビジネス環境の一層の改善につながることを期待される。

日中経済協会では、昨年9月に日本経済団体連合会及び日本商工会議所と合同で**2018年度日中経済協会合同訪中代表団（通算第44回）**を派遣し、李克強國務院総理との会見をはじめ、経済政策にかかわる各政府部門の責任者との交流会議などを行った。李克強総理からは、日中の関係改善に対する日本の経済界の貢献を高く評価、中国はより質の高い自由貿易体制の実現に向け前進し、ビジネス環境改善等の日本側の提言に対し課題を解決するよう関係部門による対応を促すとの姿勢が示された。

また、11月には**第12回日中省エネルギー・環境総合フォーラム**を北京にて開催した。フォーラムは、省エネ・環境分野での日中の協力とグローバルな環境問題への取り組みのための重要なプラットフォームとして相互に認識されており、全体会議では、時代の変化や双方のニーズに応じた取り組みの推進や、グローバルな課題への対応のための一層の協力強化への期待が表明された。

## 1. 調査情報サービス事業

### （1）委員会・部会

#### ①21世紀日中関係展望委員会

（委員長：福川伸次 一般財団法人地球産業文化研究所顧問（元通商産業事務次官））

平成30年度は計4回の委員会を開催した。4回の委員会での審議を経て、9月に第15回提言書「世界経済秩序の確立とイノベーションの新展開 ―日中協力の新たな指針―」を

取り纏めた。

本提言書については、取り纏め直後に派遣した日中経済協会合同訪中代表团において、李克強国務院総理との会見の際に宗岡正二団長から説明のうえ手交したほか、中国の経済関係省庁との全体会議や地方政府との交流の席などでも配布した。【別添資料3】

## ②日中経済交流検討会議

協会の各事業活動の有機的な連携を図ることを目的に、平成27年度に経済交流委員会と業務諮問部会を発展的に統合して、正副会長会社等実務者が参加する本会議を新たに設置した。

平成30年度は計3回の会議を開催し、各分野の専門家などからそれぞれレクチャーを受けた後、中国の経済動向、ビジネス事情の変化、事業環境の改善要望等につき意見・情報交換を行った。3回の会議テーマはそれぞれ次の通り。

- ・6月26日 「2期目の習近平体制とこれからの世界経済」  
〔講師〕津上工作室 代表取締役社長 津上俊哉
- ・8月10日 「アジア地域統合と一带一路 –世界経済の構造変化を踏まえて–」  
〔講師〕国士館大学 21世紀アジア学部 21世紀アジア学科教授 平川均
- ・2月25日 「米中–対立から分断へ–」  
〔講師〕日本経済新聞社 編集委員 高坂哲郎

## ③賛助会員セミナー

平成30年度は以下のセミナーを開催。

- ・6月13日 「米中貿易摩擦の行方を展望する」  
〔講師〕日本放送協会（NHK） 解説委員室 解説主幹 神子田章博
- ・6月19日 「日中第三国市場協力フォーラム」説明会  
〔講師〕経済産業省 貿易経済協力局長 石川正樹  
外務省 アジア大洋州局審議官 石川浩司
- ・6月21日 「企業の協力関係を深化、互恵的ウィンウィンを実現、  
中日産業の革新的な発展を推進」  
〔講師〕北京市経済信息化委員会 主任 王剛
- ・7月12日 「DJIの現在とパートナーシップ」  
〔講師〕DJI JAPAN 株式会社 ポリシーディレクター 福田達男
- ・8月8日 「多角的貿易体制と中国」  
〔講師〕横浜国立大学 国際社会科学研究院教授 荒木一郎
- ・12月4日 「中国の高齢化産業と日中協力」  
〔講師〕中国老齡科学研究センター 主任 王深遠  
国家発展改革委員会 国際合作中心 特約研究員 馬強  
中国老齡科学研究センター 老齡科学産業研究所 副所長 王莉莉  
中国老齡科学研究センター 老齡健康宜居 副研究員 曲嘉瑶、ほか

#### ④2018 年度関西地区会員懇談会

関西地区の賛助会員及び産官学各界との交流を目的として、2月18日に大阪市内で開催した。参加者は約100名。井上礼之副会長・関西本部長が挨拶、経済産業省近畿経済産業局森清局長による来賓挨拶のほか、伊澤正理事長から事業報告および杉田定大専務理事から米中冷戦下の米国の投資・貿易管理強化の動きに関する紹介を行った。また、現代中国研究家で日本国際問題研究所客員研究員の津上俊哉氏をお迎えし、「米中ハイテク冷戦と中国経済の行方」をテーマに講演をいただいた。その後、出席者間での交流会を行った。

### (2) 広報および情報発信

#### ①「日中経協ジャーナル」発行

グローバルな視点に立つ日中経済関係のオピニオンリーダー・ビジネス情報誌として月刊「日中経協ジャーナル」を12回発行し、賛助会員、関係官庁、研究機関等に配布したほか、東京官書普及を通じた年間購読など商業販売を行った。

巻頭言に掲載の正副会長及び常任理事によるメッセージのほか、スペシャルレポートでは、賛助会員企業の要望を念頭に置き、2018年の経済・産業動向や新たな日中産業協力、中国の地域発展戦略、経済のグローバル化、中国の外交戦略、日中平和友好条約締結40周年を踏まえた日中協力等を詳細に分析・解説し、読者からの好評を得た。【別添資料4】

#### ②「中国経済データハンドブック2018年版」発行

中国の概況、政治体制、2017年の経済パフォーマンス、2018年の計画、13・5計画、国内経済、地域経済、対外経済、日中経済及び法制度、中国関係大事記などについて、最新データを基に整理し、更に省エネルギー・環境保護、高齢化対応、新型都市化等のページを継続的に充実させ、9月に発行した。

#### ③ホームページを含む電子媒体による情報発信の改善・充実

賛助会員企業への情報コンテンツ「JCEA ニュース」をはじめ、各種イベント案内や中国関連情報を随時E-Mailにて発信した。また、当協会ホームページ上で、中国ビジネスQ&Aや資料日中経済など会員向け情報発信を拡大させると共に、情報提供の更なる迅速化、充実化に努めた。

### (3) 中国のシンクタンクとの交流

理事長をはじめとして、中国国務院発展研究センター(DRC)との交流を継続し、2018年4月には中国湖南省長沙市で開催された**第36回日中経済知識交流会**(日本側代表:福井俊彦キヤノングローバル戦略研究所理事長、中国側代表:李偉 DRC主任)に伊澤正理事長、岡本巖顧問等が出席した。また、DRC主催の「**中国発展高層論壇2019**」(19年3月、北京市)に伊澤正理事長等が出席し、「Greater Opening-up for Win-Win Cooperation」をテーマに、中国の改革開放政策・構造改革、米中対立や米国の保護主義・一国主義への対応、

WTO 改革等について最新情報の把握と意見交換等に努めた。

また、昨年度から懸案となっていた国際民商事法センター及び中国国家発展改革委員会との共催による「日中民商事法セミナー」については、2018年7月に国家発展改革委員会・林念修副主任をお迎えして、知的財産権保護の強化とデジタル経済協力の新領域開拓の機会をテーマに「第22回日中民商事法セミナー」を東京で開催し、同年11月には日本の模倣品対策や匠の精神が育んだ創新力とブランド力の確立などをテーマに、中国・北京で「第23回日中民商事法セミナー」を開催した。

#### (4) 委託事業

##### ①外部からの受託（外注）事業

株式会社テクノバが経済産業省から受託した「平成30年度高度な自動走行システムの社会実装に向けた研究開発・実証事業（自動走行の民事上の責任及び社会受容性に関する研究）」の業務の一部である「中国の自動走行にかかわる調査・セミナー業務」を、同社から外注の形式で受託した。文献調査や現地調査を行ったほか、2018年10月に経済産業省と中国工業信息化部の副大臣出席の下、東京で「第1回自動運転に関する日中官民合同セミナー」並びに自動運転車試乗会を開催した。

また、経済産業省より「平成30年度内外一体の経済成長戦略構築にかかる国際経済調査事業（【中国】中国における事業環境に関する調査）」を受託した。中国のスマート製造、化学、医療機器、化粧品、サービス産業等の分野における日系企業の事業参入・運営上の課題分析及びそれらの改善に向けた関連分野別のセミナー・交流会・ワークショップなどの開催に加え、第三国市場での日中協力の可能性に関する情報整理・分析等を行い、円滑なビジネス環境整備に向けた提言を取りまとめた。

加えて、株式会社きんざいが実施する通信講座「アジア進出支援に強くなる講座（中国ビジネス支援編）」テキストの改訂執筆を行った。

##### ②外部委託の実施

「中国制度情報調査」を実施し、その成果を当協会ホームページに掲載し広く情報提供した。

## 2. 経済・技術交流事業

### (1) 「2018年度日中経済協会合同訪中代表団」の派遣（9月9日～15日）

2018年度日中経済協会合同訪中代表団（通算第44回）を北京市、浙江省・杭州市に派遣した。 **【別添資料5】**

### (2) 省エネルギー・環境協力

#### ①第12回日中省エネルギー・環境総合フォーラムの開催（11月25日）

日中省エネルギー・環境総合フォーラムを世耕弘成経済産業大臣、宗岡正二日中経済協会会長、何立峰国家発展改革委員会主任、張勇同委員会副主任、銭克明商務部副部長

ほかの出席のもと、北京市で開催した。

【別添資料6】

## ②日中省エネルギー・環境ビジネス推進協議会の活動

日中省エネルギー・環境ビジネス推進協議会（JC-BASE）の事務局として、第12回日中省エネルギー・環境総合フォーラムに向けたニーズの集約や案件・参加募集を行ったほか、中国の関係機関・企業や地方政府との交流を通じた情報収集や、協議会メンバーへのメールマガジン等を活用した情報発信を展開し、中国における省エネ・環境ビジネス拡大に向けた支援にあたった。

また、フォーラム終了後、「日中省エネルギー・環境総合フォーラムに関するアンケート」を実施し、第12回フォーラムについての改善点及び今後のフォーラム実施に向けた意見・要望を吸い上げた。

## ③日中省エネルギー・環境総合フォーラムに向けた省エネ・環境技術交流会

（9月25、27日）

2017年度に引き続き、「日中省エネルギー・環境総合フォーラムに向けた省エネ・環境技術交流会」を主催した。今回は、遼寧省・瀋陽市および山東省・青島市で、それぞれ現地の政府機関と、国家発展改革委員会、経済産業省の協力を得て、実施した。瀋陽市では、中国側102社・日本側19社、青島市では中国側46社・日本側17社が参加し、日本側は省エネ環境技術・製品について、中国企業からは技術・ソリューションのニーズについて、それぞれプレゼンテーションを行った。また、事前に日中双方からヒアリングした要望を基にビジネスマッチングを展開し、今後の協力の可能性を探った。

## （3）中国の地域発展への協力

### ①「2018年日中経済協力会議－於北海道」（10月29日～30日）

本会議は、日本側が当協会と日中東北開発協会、中国側が遼寧省人民政府、吉林省人民政府、黒龍江省人民政府、内蒙古自治区人民政府による共同開催。

今次会議の開催地は北海道札幌市で、中国の中央・地方政府、日本の自治体および日中両国の企業、関連団体、研究所等から391名（日本側182名、中国側209名）が参加した。日本と中国東北3省1自治区の各分野における経済協力に関して、「新たなビジネスチャンスの創出による日中経済協力の深化」をテーマとし、全体会議、会議備忘録調印式、商談会、日中個別面談等の活動を通じて交流を深め、所期の成果を収めることができた（一部経費に国庫補助金を充当）。

### ②各省・区・市との交流

内モンゴル自治区、黒龍江、吉林、遼寧、山東、山西、江蘇、上海、浙江、安徽、湖南、湖北、四川、雲南、貴州、青海、福建、広東、深圳の19省・区・市との間で派遣・受入による交流を行った。

中でも、内モンゴル自治区の布小林主席、黒龍江省の王文涛代理省長、浙江省の袁

家軍省長、四川省の尹力省長、貴州省の孫志剛書記の来日に際しては、それぞれ歓迎懇談会を開催し、宗岡会長をはじめ副会長、常任理事などの協会幹部との意見交換を行い、各省・自治区のトップから高い評価と感謝が寄せられた。 【別添資料7】

#### (4) 日中イノベーション協力

中国の経済成長の鍵を握るものとして、その存在感を強めつつある企業経営者への理解を深め、イノベーションにつながるビジネス機会の拡大を図る観点から、日中の有力企業、民営企業間の直接交流の場の創出に努力した。

##### ①中欧国際工商学院 EMBA コースの受入 (7月27日)

中欧国際工商学院は中国でもトップクラスのビジネススクール。同学院メンバーの中国企業 CEO 一行 26 名に対し、日本の経営を理解するためのトヨタかんぱん方式に関する講義及びマッスルスーツのベンチャー企業との交流を実施した。

##### ②第6回 ILS (イノベーションリーダズサミット) への参画 (10月22日～24日)

ILS は大企業とベンチャー企業間の提携・投資を図るイベント。その中のセッションとして当協会と日本中華総商会の協力により日中の有力企業家・投資家を招いた「華商経済フォーラム」を開催し、「日中投資交流とイノベーション」と題したパネルディスカッションのほか、日中各企業のピッチイベントを実施した。

##### ③北京科学学研究中心、清華科技园の視察・交流 (12月13日～15日)

杉田定大専務理事が、北京科学学研究中心においてイノベーションや日中第三国市場協力に関する講演を行ったほか、北京市中関村エリアを訪問し、清華科技园や中国科学院文献情報中心のトップと日中イノベーション協力に関して意見交換を行った。

##### ④浙江省杭州・次世代企業交流団を派遣 (3月4日～7日)

新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)、日本商工会議所、京都試作ネットの協力を得て、協会賛助会員企業及びベンチャー企業等を団員とする本団 34 名を浙江省杭州市に派遣した。中国企業とのビジネスマッチング交流会を浙江省商務庁等浙江省関連機関及びアリババ等との共催でそれぞれ実施した。また、アリババをはじめモバイルペイサービス、オンライン医療サービス等の企業のほか、省・市政府がベンチャー企業の育成を手掛ける海創基地、人口知能小鎮、杭州湾信息港等の大規模施設を視察することを通じ、現地のイノベーション最前線に関する理解を深めた。

#### (5) 政府関連機関・団体等への支援・協力

##### ①日中長期貿易協議委員会

石炭専門委員会の活動では、8年ぶりに来日した李延江・中国中煤能源集团有限公司董事長一行 4 名と 9 月 7 日に伊澤正日中経済協会理事長・日中長期貿易協議委員会事

務局代表ほかが面談し、日中経済交流の現状と展望、中国の石炭産業の構造改革等の進展、エネルギーミックス等の見方について、意見交換を行った。またこの成果として、12月5～10日に石炭専門委員会中国側一行13名（団長：牛建華中国中煤能源股份有限公司総裁）の来日が可能となり、12月7日に東京での「日中石炭取引交流会」開催が実現した。更に同日、第8次後半2年の原料炭取引に関する覚書の署名も行われた。

省エネ等技術交流促進部会の活動では、日中省エネルギー・環境総合フォーラムに向けたビジネスマッチングを目的として、9月27日に青島市で開催された技術交流会に日中長期貿易協議委員会事務局が参加し、中国側・省エネ環境保護技術合作分会事務局とも連携して活動の充実に努めた。またこれを受けて、11月25日に北京で開催された「第12回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」において、商務部対外貿易司と共に、「水循環改善と技術イノベーション」をテーマとした日中長期貿易分科会を開催し、日中ビジネス協力の可能性について交流を行った。

## ②日中友好7団体の活動

日中双方の新年賀詞交歓会をはじめ、他の関係6団体（日本中国友好協会、日本国際貿易促進協会、日本中国文化交流協会、日中友好議員連盟、日中協会、日中友好会館）と協力し、以下の事業を実施した。

### イ) 王毅国務委員兼外交部長一行との懇談夕食会

王毅国務委員兼外交部長一行の来日に合わせ日中友好7団体で4月16日晩に懇談夕食会を開催し、当協会からは宗岡正二会長、杉田定大専務理事が出席した。

### ロ) 日中平和友好条約締結40周年記念 李克強国務院総理歓迎レセプション

李克強国務院総理の来日に合わせ、日中交流促進実行委員会主催、経団連、日本商工会議所、経済同友会、日本貿易会及び日中友好7団体の共催により、5月10日昼に歓迎レセプションを開催した。当会からは宗岡正二会長、伊澤正理事長他が出席した。

### ハ) 日中平和友好条約締結40周年記念事業 チャイナフェスティバル2018

日中友好7団体のそれぞれの会長が日本側実行委員となり、広く両国民を対象に、中国の魅力を紹介し、中国を体感する日本国内最大の交流の祭典として、9月8日、9日の両日、代々木公園イベント広場にて開催された。日常味わえない数々の中国芸能、芸術、食、観光資源、パフォーマンスなど、様々なシーンの中国文化が紹介された。

## 3. 対中ビジネス支援事業

賛助会員企業をはじめ日本企業の中国ビジネス展開をサポートするため、「中国制度情報調査」と共に、賛助会員向けに「中国ビジネス環境個別相談会」（原則として毎月）を実施。中国の外資導入政策や貿易・投資管理制度などの対外開放政策、投資環境の変化を日常的にフォローし、幅広く対外発信に努めるとともに、個別の相談案件にも対応した。関西本

部においても、引き続き会員企業を中心として関西所在企業からの相談に対応した。

#### 4. 人材育成・人的交流事業

##### (1) 中国大学生「走近日企・感受日本」訪日事業への協力

本事業は、中国の将来を担う大学生に対し、日本企業ひいては我が国への理解を深めてもらうことを目的とし、北京の中国日本商会（以下、商会）が2007年春から、商会の会員企業の寄付金により、実施している訪日研修事業である。内容は、商会会員企業視察（工場見学を含む）、関西・東京地区大学との交流、週末の1泊2日は、商会会員企業の社員宅にホームステイ、というもの。協会は、受け入れ実務全般を担当している。

2012年春までの5年間で、第1ラウンド計10団の来日の実現し、引き続き、2012年秋から2017年秋までの5年間で、第2ラウンド計11団が実施された。2018年度は、第3ラウンド（2018年春～2020年秋）の初年度に当たり、第22回及び第23回の受入を実施した。訪日学生数は、第23回までで、累計710名余に上る。

##### ①第22回：5月29日～6月5日 7泊8日

清華大学、中国人民大学、對外經濟貿易大学、北京語言大学、首都医科大学、外交学院の6大学から29名。

##### ②第23回：11月27日～12月4日 7泊8日

北京大学、北京師範大学、北京外国語大学、中国農業大学、北京科技大学、北京林業大学の6大学から30名。

##### (2) 中国政府・関係機関等の留学生に対する研修

中国の中央・地方政府から派遣されて日本各地の大学に留学する公務員や政府関係機関の職員に対し、日中の経済交流に関するレクチャーなどを実施した。一般財団法人日本国際協力センターが進める中国若手行政官等長期育成支援事業に協力するもので、2018年1月から行っている。2018年度は12月に元留学生の再来日研修への協力を行った。

#### 5. 在外事務所活動

##### (1) 北京事務所

日中間の各経済分野について、中央・地方政府、企業（国有、民営）、各機関との交流を促進するための連絡調整や事業協力などを実施した。

また日中関係改善を背景に、中央・地方政府の幹部訪日が増加し、日程アレンジなどの協力を行った。省エネ・環境分野での経済交流や地方交流にも引き続き重点を置き、日中省エネルギー・環境総合フォーラム開催に向けた中国側関係機関との調整作業や事後フォローアップを行った。スマート製造、自動運転、第三国市場協力等の新たな分野での日中経済協力については、セミナー開催など、協力の具体化に努めた。更に各地方の政府機関、関係行政機関、大学及び中国企業、外資系企業を訪問・視察すると共に、各種フォーラム



や商談会・説明会への参加を通じ、経済状況、投資貿易環境、環境問題等に関する現地調査を行った。また、訪日団の派遣、セミナー・投資説明会の開催、内外一体の経済成長戦略構築にかかる国際経済調査など、特定問題に関する事業を通じ情報収集と関係強化を図った。

その他、北京事務所では、中国の中央・地方の政府機関、研究機関、企業等との緊密な関係維持に努め、日常的に各種セミナーやシンポジウム等への参加など情報収集を行っており、その成果はメーリングリスト等を通じて会員企業各社に伝達するとともに、「日中経協ジャーナル」などの媒体を通じて日中両国政府や経済界、学術研究機関等に広く提供している。

**【別添資料 8】**

## **(2) 上海事務所**

上海市を中心とした中国華東地域（江蘇省、浙江省、安徽省）等の各省・市政府や関連機関等との交流に努めた。現地政府が開催する経済、文化等の交流イベントに参加するとともに、地方政府団の日本訪問や日本における説明会開催等への支援を通じて、関係強化、人脈形成、情報の収集や発信を行った。

また、上海を中心に当協会賛助会員企業をはじめとした進出日系企業への情報提供、個別案件の側面支援や日系組織主催の交流活動への参加を通じて、日系企業の対中ビジネス支援に努めた。

さらに、日中の地方間交流強化を目指し、事務所内設置の北海道経済交流室、大分県経済交流室、石川県経済交流室をはじめ、地方自治体関係事務所等とも連携し、実力ある地元製造業企業や中国人留学生等の人脈を活かしたベンチャー企業等のマッチング支援、日本産米等地元農産物をはじめとする物産の販売促進支援、定期航空便就航誘致等も含めた観光誘致活動などを行ったほか、平成 31 年 4 月 1 日事務所内「宮崎県経済交流室」の設置へ向けた事前準備を進めた。

このほか、華東地域の既進出日系企業の中国内陸部へ向けた産業移転や販売網の拡充などに対し成都事務所と連携し、現地視察、関連情報の提供などに加え、内陸省の上海駐在事務所と密接に連携し諸活動を行った。

**【別添資料 9】**

## **(3) 成都事務所**

中国西部地域では長年の活動実績を持つ外国経済団体事務所の一つとして、成都市をはじめとした四川省各都市、重慶市をはじめとする周辺省市の関係現地政府機関等との連携を深めつつ、我が国の企業・団体等のニーズに対応する情報収集や人的交流支援などに努めた。

また、成都日本商工クラブの事務局をボランティアで務め、現地進出日系企業と四川省や成都市関係政府機関等との連携・交流の窓口としての役割を果たしたほか、在留邦人の交流プラットフォームとして各種親睦活動なども企画実施した。

平成 30 年度は、尹力四川省長訪日に伴う協会副会長、常任理事企業を中心とした小規模ハイレベルの懇談会を開催したほか、尹力省長後見のもと「日中経済協会と四川省商務庁

との日中地方経済交流・協力深化についての諒解覚書」を締結するなど、より一層の協力関係強化がなされた。

また、日系企業（協会賛助会員、成都商工クラブ会員）の来訪頻度が高いため、利便性向上を目的として11月1日に事務所を移転（人民南路二段一号 仁恒置地広場オフィス棟1505室）した。

**【別添資料10】**

#### **（4）瀋陽事務所**

地元政府各関係部門、団体及び協会本部の支援・指導の下、個々の交流、協力を促進しつつ、「2018年日中経済協力会議－於北海道」、「日中省エネルギー・環境総合フォーラムに向けた省エネ・環境技術交流会（瀋陽）」、「吉林省-在中国日本企業交流商談会」の開催に向けその準備を行った。また東北3省1自治区で行われた様々なイベントへ積極的に参加したほか、特に、東北3省に進出した現地日系企業との交流や情報発信に力を入れた。

**【別添資料11】**

【別添資料1】 主要事業一覧

月/日	事業名	頁	種別
【2018年】			
4/9	安徽省商務庁 楊本清副庁長一行	21	来会
4/12～4/13	第36回日中経済知識交流会	3	参加
4/16	王毅 国務委員兼外交部長一行来日歓迎夕食会	7	共催
4/17	嘉興経済技術開発区管理委員会 盛付祥主任一行	21	来会
4/18	内モンゴル自治区 布小林主席訪日歓迎宴	18	主催
4/18	青島市企業交流会	19	共催
4/19	遼寧省商務庁 唐審非副庁長一行	17	来会
4/24	齊宏 敦化市筆頭副司長一行	17	来会
5/8	黒龍江省 王文涛代理省長一行歓迎夕食会	17	主催
5/8～5/13	清華大学五道口金融学院 EMBA 訪日団	23	受入
5/9	四川省 尹力省長一行歓迎昼食会	22	主催
5/10	李克強国務院総理歓迎レセプション	7	共催
5/11	中国国際貿易促進委員会 深圳市委員会 郭経緯副主任一行	22	来会
5/11	山東海科化工集団張在忠総裁一行	19	受入
5/17	青島市 孫継副秘書長一行「青島市経済交流会」	19	共催
5/17	長春青連訪日研修団	18	来会
5/22	福建省対外友好協会・中聯部訪日団(福建省人民対外友好協会 陳出新副会長、林明星中共中央対外連絡部二局日本・モンゴル処 林明星処長)	21	来会
5/28	青海省 楊逢春副省長一行	23	来会
5/29～6/5	第22回中国大学生「走近日企・感受日本」訪日事業	8	受入
6/11	吉林省国際貿易促進委員会 孫仕政副会長一行	18	来会
6/11	四川省商務庁王蔚尽副庁長一行	22	来会
6/12～6/14	中国国際商会省エネ・環境ビジネス企業家訪日団	23	受入
6/20	瀋陽市経済和信息化委員会老幹部局 李越力局長一行	17	来会
7/9	江蘇省商務庁外資処 龔偉副調研員一行	20	来会
7/11	濰坊市外事僑務弁公室 宋悦林副主任一行	19	来会
7/24	大連市金普新区商務局王希剛副主任一行	17	来会
7/27	中欧国際工商学院 EMBA コース一行	6	受入
7/30	煙台市芝罘区人民政府 徐愛華副区長	19	来会
7/30	吉林省 巴音朝魯書記一行歓迎夕食会	18	主催

7/31～8/2	第22回日中民商事法セミナー	4	共催
8/28	長春新区ビジネス交流会	18	主催
8/29	浙江省 袁家軍省長一行歓迎懇談会	21	主催
8/30	中国湖北・日本経済貿易協力セミナー	21	後援
9/3～9/6	上海市緑化市容管理局 鄧建平局長一行	20	受入
9/6～9/10	中国中煤能源集团有限公司 李延江董事長一行	23	受入
9/9～9/15	2018年度日中経済協会合同訪中代表团	4	派遣
9/19	全国工商聯・中国環境商会趙笠鈞會長一行	23	来会
9/19～9/21	貴州省 孫志剛書記一行訪日・往訪先随行・歓迎夕食会	22	受入
9/25	日中省エネルギー・環境総合フォーラムへ向けた省エネ・環境技術交流会（於：瀋陽市）	5	主催
9/27	日中省エネルギー・環境総合フォーラムへ向けた省エネ・環境技術交流会（於：青島市）	5	主催
10/12	自動運転に関する日中官民合同セミナー	4	主催
10/15	広州市公認会計師協会研修団	22	来会
10/17	中国交通運輸部科技司董麗麗副処長一行	24	来会
10/22～10/24	第6回 ILS（イノベーションリーダーズサミット）「華商経済フォーラム」	6	協力
10/25～10/27	日中第三国市場協力フォーラム	24	共催
10/28～10/31	雲南省宗国英常務副省長一行	23	受入
10/29～10/30	2018年日中経済協力会議－於北海道	5	主催
11/16	山東省商務庁 呂偉副庁長一行	20	来会
11/23	自動運転調査事業・公道実証試験等視察	22	派遣
11/25	第12回日中省エネルギー・環境総合フォーラム	4	主催
11/27～12/4	第23回中国大学生「走近日企・感受日本」訪日事業	8	受入
11/28～12/1	第23回日中民商事法セミナー	4	共催
11/29	長春市外商投資企業協会劉亜群會長一行	18	来会
11/30	浙江省人民政府 高屹副秘書長一行	21	来会
12/3～12/7	中国老齡科学研究中心王深遠主任一行	24	受入
12/5～12/10	日中長期貿易協議委員会 日中石炭取引交流会 中国側一行来日	7	受入
12/7	日中経済知識交流会総会（臨時）	3	参加
12/12	山東省 于国安副省長一行	20	来会
12/13～12/15	北京科学学研究中心、清華科技园の視察・交流	6	派遣
12/18	貴州省 盧雍政副省長一行	22	来会

12/18～12/19	国家發展改革委員会資源節約・環境保護司 牛波処長一行	24	随行
12/25	吉林省 朱天舒副省長一行	18	来会
<b>【2019年】</b>			
1/17	山西省商務庁韓春霖庁長一行	19	来会
1/22	四川一心文化交流センター李俊霖理事長	22	来会
1/29	中国国際貿易促進委員会吉林省委員会 陳鴻罡副会長一行	18	来会
1/31	中国機電産品進出口商会劉春副会長一行	24	来会
2/18	2018年度関西地区会員懇談会	3	主催
3/4～3/7	浙江省杭州・次世代企業交流団	6	派遣
3/6	江蘇省商務庁外資処湯大軍処長一行	21	来会
3/6	中国国際商会企業家代表団	24	来会
3/8	中国国家發展改革委員会国際合作中心 丁愷機制推進処・対外聯絡処責任者一行	25	来会
3/22～3/25	中国發展高層論壇 2019	3	参加
3/29	日中經濟知識交流会総会	3	参加

#### 【別添資料2】 表敬等一覧

- 4月9日 安徽省商務庁 楊本清副庁長一行
- 4月17日 黒龍江省商務庁投資指導服務処 姚剛処長一行
- 4月17日 嘉興經濟技術開發区管理委員会 盛付祥主任一行
- 4月17日 国家發展改革委員会 張勇副主任
- 4月19日 遼寧省商務庁 唐審非副庁長一行
- 4月24日 敦化市 齊宏筆頭副司長一行
- 5月7日 四川省投資促進局重大項目推進処 苟宗徳処長一行
- 5月7日 四川省商務庁 王蔚蓋副庁長一行
- 5月9日 中国国際貿易促進委員会 姜増偉会長一行
- 5月10日 遼寧省商務庁 宋彦麟庁長一行
- 5月11日 中国国際貿易促進委員会 深圳市委員会 郭経緯副主任一行
- 5月14日 中国ーシンガポール吉林食品区管理委員会 玖政副主任一行
- 5月17日 青島市 孫繼副秘書長一行
- 5月17日 長春青連訪日研修団
- 5月22日 福建省対外友好協会・中聯部訪日団
- 5月28日 青海省 楊逢春副省長一行
- 6月11日 吉林省国際貿易促進委員会 孫仕政副会長一行
- 6月11日 中国国際商会省エネ・環境ビジネス企業家訪日団
- 6月20日 瀋陽市經濟和信息化委員会老幹部局 李越力局長一行
- 7月4日 青島国際經濟合作区 張建国副書記/副主任

- 7月9日 江蘇省商務庁外資処 龚偉副調研員一行
- 7月11日 濰坊市外事僑務弁公室 宋悦林副主任一行
- 7月30日 煙台市芝罘区人民政府 徐愛華副区长
- 7月30日 昆山市産業投資交流会
- 8月28日 長春新区ビジネス交流会
- 8月28日 浙江省 袁家軍省長一行
- 9月3日 上海市緑化市容管理局 鄧建平局長一行
- 9月7日 中国中媒能源集团有限公司 李延江董事長一行
- 9月19日 全国工商聯・中国環境商会趙笠鈞会長一行
- 9月21日 貴州省 孫志剛書記一行
- 9月25日 上海市普陀区人民政府 顧軍男常務委員・副区长一行
- 9月25日 南通市商務局 李玲局長一行
- 10月15日 広州市公認会計士協会 蔣洪峰会長一行
- 10月17日 陝西省商務庁 李生栄副庁長一行
- 11月16日 山東省商務庁 呂偉副庁長一行
- 11月30日 浙江省人民政府 高屹副秘書長一行
- 12月5日 中国若手行政官訪日団
- 12月7日 日中長期貿易協議委員会 日中石炭取引交流会
- 12月12日 山東省 于国安副省长一行
- 12月18日 貴州省 盧雍政副省长一行
- 12月20日 常州市商務局 張宇副局长一行
- 12月25日 吉林省 朱天舒副省长一行

**【2019年】**

- 1月17日 山西省 韓春霖庁長一行
- 1月17日 中国国際貿易促進委員会 陳洲副会長一行
- 1月29日 中国国際貿易促進委員会吉林省委員会 陳鴻罡副会長一行
- 1月31日 中国機電産品輸出入商会 劉春副会長一行
- 3月1日 江蘇省如皋市投資環境説明会
- 3月5日 中国国際商会企業家訪日団
- 3月8日 中国国家發展改革委員会国際合作中心 丁愷機制推進処・対外聯絡処責任者
- 3月26日 青島国際經濟協力区管理委員会 朱鉄一主任
- 3月26日 煙台市經濟協力及び人材交流セミナー
- 3月26日 青島市經濟貿易協力懇談会
- 3月27日 山東省投資協力交流会

**【別添資料3】 21世紀日中関係展望委員会第15回提言書**

「世界經濟秩序の確立とイノベーションの新展開—日中協力の新たな指針—」

はじめに

1. 世界経済の構造的変化と秩序の確立
2. 日中の経済構造及びビジネス環境の持続的改革
3. イノベーションに向けた日中協力の展開
4. アジア経済の新展開と日中協力

おわりに

#### 【別添資料4】 日中経協ジャーナル 各号特集テーマ

- 4月号 No. 291号 日中ライフサイエンスビジネスの可能性
- 5月号 No. 292号 「一带一路」最新動向と大湾区構想の展望
- 6月号 No. 293号 日中経済産業白書 2017/2018 第13期全人代第1回会議を終えて
- 7月号 No. 294号 日中経済産業白書 2017/2018 (Ⅱ) 新次元の産業協力を念頭に
- 8月号 No. 295号 日中平和友好条約締結40周年 競争から協調へ 李克強総理来日を機に
- 9月号 No. 296号 中国経済の中長期展望—重要課題分析
- 10月号 No. 297号 中国の外交と国際関係
- 11月号 No. 298号 グローバル化とイノベーションに向けて

—2018年度日中経済協会合同訪中代表団抄録—

- 12月号 No. 299号 中国の最新ビジネス環境動向 2018-2019

[2019年]

- 1月号 No. 300号 ①2019年 中国経済・社会の注目点  
②日中第三国市場協力
- 2月号 No. 301号 第12回日中省エネルギー・環境総合フォーラム
- 3月号 No. 302号 日中両国の物流・ツーリズムにおける新潮流

#### 【別添資料5】 「2018年度日中経済協会合同訪中代表団」の派遣（9月9日～15日）

中国国際貿易促進委員会の受け入れにより、日本経済団体連合会、日本商工会議所とともに2018年度（第44回）日中経済協会合同訪中代表団を9月9日から7日間の日程で、北京市および浙江省に派遣し、李克強国務院総理との会見や経済政策にかかわる各政府部門の責任者との全体会議などを行った。

団長は当協会の宗岡正二会長、最高顧問は日本経済団体連合会の中西宏明会長、日本商工会議所の三村明夫会頭が務め、当協会の会員を中心に、過去最大の参加者数となった2017年度とほぼ同規模の242人が参加した。

李克強国務院総理との会見は、北京の人民大会堂で全団員が参加して行われた。李克強総理は、日中関係が正常な軌道に戻り、安定して前進しているとの認識を示したうえで、そこに至るまでの日本経済界が果たした努力を高く評価した。また、グローバルスタンダードに基づく透明性や公平性の確保など、中国のビジネス環境に関する日本側の要望に対しては、合理的・合法的な問題提起については確実に解決できるように関連部門に対応を促す、とこたえた。

中国の経済政策を担う商務部、国家発展改革委員会、工業信息化部とそれぞれ開催し

た全体会議では、傅自応商務部副部長、寧吉喆国家發展改革委員会副主任、王新哲工業信息化部総経済師が出席し、ハイレベルの意見交換を行った。また、李克強国务院総理との会見において宗岡正二会長から「日中経済協会 21 世紀日中関係展望委員会第 15 回提言書」を手渡したほか、商務部との全体会議では会員企業の意見を集約した「中国ビジネス環境に関する改善要望事項」を手交した。

今回は、新たな試みとして中国国際貿易促進委員会の会員企業の視察を行った。中国のシリコンバレーと呼ばれる中関村に本社を置く観光手配サイトの運営会社「Qunar」、顔認証技術で急成長を続ける「Face++」の 2 社を訪れた。

北京での活動後、志賀俊之副会長を団長に、56 名が浙江省・杭州市を訪問した。同省の朱從玖副省長との会見、省商務庁や省發展改革委員会、省経済信息化委員会などの経済関係部門との交流会議を開催したほか、杭州市を代表する企業であるアリババ、吉利汽車などを視察した。

#### 【別添資料 6】 第 12 回日中省エネルギー・環境総合フォーラム（11 月 25 日）

経済産業省、中国・国家發展改革委員会、商務部との共催で、「第 12 回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」を 11 月 25 日、中国・北京市にて開催した。

フォーラムは日中間の省エネルギーと環境分野における官民協力やビジネス促進をテーマとし、2006 年から開催するもので、今回は日中両国の政府、企業、専門家など合わせて約 800 人が出席した。中国国家發展改革委員会の何立峰主任、商務部の錢克明副部長、世耕弘成経済産業大臣、当協会の宗岡正二会長の挨拶に続き、日本の企業が水素を活用した新たなエネルギー技術などを紹介した。世耕弘成経済産業大臣の発言では、今後の新たな協力可能性の分野として、水素エネルギーと海洋プラスチックごみ問題が示された。

全体会議に続いて分科会を開催した。省エネ技術を活用したイノベーションシステム構築、クリーンコールテクノロジーと石炭火力発電、循環経済、自動車の電動化・スマート化、日中長期貿易（水循環改善における技術イノベーション）の 5 分科会で、日中双方のプレゼンテーションや意見交換が行われた。

また、前回（2017 年の第 11 回フォーラム）以後に、日中の企業や政府などの間で交わされた覚書や提携など、24 件のプロジェクトを発表した。これらの日中共同プロジェクトの創成に向けた活動として、9 月に遼寧省瀋陽市および山東省青島市にて技術交流会を実施した。



【別添資料7】各省・区・市との主要交流ほか状況

(ゴシック文字：日中経済協会が覚書を締結している地方)

	月日	概要
黒龍江	4/17	黒龍江省商務庁投資指導服務処の姚剛処長一行3名が来会し、杉田定大専務理事と面談した。同省が派遣予定の訪日代表団に関する協力等について意見を交わした
	5/8-9	黒龍江省王文涛代理省長が来日し、都内で歓迎夕食懇談会を開催した。中国側は王文涛代理省長ほか同省政府の幹部、日本側は宗岡正二会長をはじめ会員企業が参加し、同省の投資環境についての意見交換や日本企業の活動の紹介などが行われた。また、翌5月9日には「黒龍江省―日本経済交流会」が開かれた。
遼寧	4/19	遼寧省商務庁の唐審非副庁長一行4名が来会し、杉田定大専務理事と面談した。同省が派遣予定の訪日代表団に関する協力等について、意見を交換した
	6/20	瀋陽市経済信息化委員会の李越力副主任一行5名が来会し、6月27日から29日まで瀋陽市で開催される「第10回 APEC 中小企業技術交流・展示会」を紹介するとともに、今後の協力等について意見交換した
	7/24	大連市金普新区商務局の王希剛副局長一行10名が来会し、日中間の食品や日本酒の貿易などについて意見を交換した
	9/25	「第12回日中省エネルギー・環境総合フォーラムにむけた省エネルギー・環境技術交流会」を25日に遼寧省瀋陽市、27日に山東省青島市で開催した。瀋陽市では、遼寧省発展改革委員会との共催で、日中関係者100名以上が出席。日中両企業の技術・製品の紹介と、ビジネスマッチングを実施した
吉林	4/24	吉林省敦化市の齊宏副市長一行7名が来会した。同市で進む化学兵器処理事業は、日中両国政府協力の下で順調に進んでおり、2022年に完了予定であるとの説明があった。また日本との経済貿易、友好交流への期待が寄せられた

吉林	5/17	共青团長春市委員会楊金玉副書記を団長とする青年起業家一行が来会した。日本の経済、社会状況について理解を深めることを目的に来日したもので、当協会職員が日中経済協会の事業活動について紹介した後、長春市の優位性である自動車産業を活かしたビジネスの可能性等について意見交換を行った
	6/11	吉林省国際貿易促進委員会の孫仕政副会長一行4名が来会し、9月14日から16日まで長春市の長春国際会議展示センターで開催される「北東アジア中国漢方薬及び健康養生産業博覧会」を紹介するとともに、今後の協力等について意見を交換した
	7/30	都内で「吉林省・巴音朝魯書記歓迎懇談会」を開催した。省政府や企業関係者等20人が参加し、日本側は宗岡正二会長をはじめ企業の代表者17人が参加した。巴音朝魯書記が、日本との協力希望分野を紹介したのにつき、日本側企業からは自動車部品等の配送業務、航空輸送業務、リース業務、インフラ・環境分野への投資などの状況が紹介された
	8/28	8月27～31日まで、長春高技術産業開発区管理委員会石威副主任一行の来日を受け入れた。28日には当協会が長春新区ビジネス交流会を開催し、日本側の企業代表者など33名が参加した。中国企業各社より、製品や技術が紹介された後、現代農業など各分野で交流が行われた
	11/29	長春市外商投資企業協会劉亜群会長が来会し、今後の日中企業交流などの協力について意見を交換した
	12/25	吉林省朱天舒副省長一行11名が来会し、伊澤正理事長と会談した。19年8月23日～27日に長春市で開催を予定する「第12回北東アジア博覧会」や、今後、黒龍江省で開催が想定される日中経済協力会議に関する協力等について意見を交換した
	1/29	中国国際貿易促進委員会吉林省委員会陳鴻罡副会長一行4名が来会した。「第12回北東アジア博覧会」の概要説明と、同博覧会への参加呼びかけが行われた。また、今後の北東アジア地域における開発協力について意見を交わした
内モンゴル自治区	4/18	内モンゴル自治区布小林主席の来日を歓迎する夕食懇談会を開催した。懇談会には、同自治区幹部など9名、日本側は宗岡正二会長と会員企業の代表者9名が参加した。日本側の各社が、内モンゴル自治区における風力発電事業や、シリコマンガン製造・販売事業、中国欧州列車を利用した貨物輸送等の関連ビジネスの状況などについて紹介すると、布小林主席は熱心に質問し、活発な意見交換が行われた。

山西	1/17	山西省商務庁韓春霖庁長一行 6 人が 17 日に来会し、今後の協力関係深化に向けた実務レベルの交流を図った。石炭産業から製造業大省へと経済モデル転換を進める同省の今後の重点分野について説明が行われた。また年内に省長クラスを派遣する計画や、日本で開催予定の投資説明会について意見交換を行った
山東	4/3	山東省煙台市経済技術開発区日本駐在員事務所翟明陸首席代表と李兆喜代表が来会した。中国 10 大港の一つである煙台港を有する同開発区の発展状況や、現代農業・先端製造業・現代サービス業に注力するという今後の方向性を紹介した
	4/18	当協会がアマゾンジャパンに協力して、青島市企業交流会を開催した。日用品のメーカーなど、ネット販売に関心を寄せる企業 12 社が参加し、青島市・同社との協力について具体的な意見交換を行った
	5/11	山東海科化工集団張在忠総裁を団長とする一行の来日に際し、日本の石油化学企業の工場訪問などを支援した。石油化学産業が盛んな同省における省エネ環境・安全対策等を考察するために来訪したもので、一行は、石油化工工場で起こる事故・トラブルを実際に体験できる日本企業の研修施設を視察した
	5/17	青島市孫継副秘書長を団長とする青島市商務局訪日団を受け入れた。当協会の共催で「青島－日本経済貿易協力懇談会」を開き、日本企業や関係機関などおよそ 100 人が出席した
	7/4	8 月末に青島市で開催予定の「第 12 回日中省エネルギー・環境総合フォーラムに向けた技術交流会」の事前打合せのため、青島西海岸新区管理委員会張建国副主任一行 4 人が来会した。
	7/11	濰坊市外事僑務弁公室宋悦林副主任一行 3 人が来会した。当協会との協力関係の深化と、毎年濰坊市で開催する「中日韓産業博覧会」の P R が目的で、同市の産業優位性などについても説明した
	7/30	煙台市芝罘区人民政府徐愛華副区长を団長とする一行 6 人が当協会を訪問し、芝罘区の経済概要と外資誘致政策について紹介するとともに、今後の企業間交流・協力について意見交換した

山東	9/27	「第 12 回日中省エネルギー・環境総合フォーラムにむけた省エネルギー・環境技術交流会」を 27 日に山東省青島市で開催した。青島西海岸新区管理委員会、青島市商務局との共催で、日中関係者 150 名以上が出席。企業視察や両国企業の技術・製品の紹介、ビジネスマッチングを実施した。交流会は 25 日に遼寧省瀋陽市でも開催している。
	11/16	山東省商務庁呂偉副庁長一行 6 人が来会し、今後の協力関係推進に向けた実務的な打ち合わせを行った。2019 年に大阪で開催予定の山東省博覧会（仮称）の概要紹介と、協会への協力要請も行われた
	12/12	山東省于国安副省長を団長とする山東省政府訪日団一行が来会した。于国安副省長は環境分野の担当で、伊澤正理事長と同省の環境分野における課題や、今後の協力について意見を交わした
	1/18	煙台市駐日商務代表処陳才坤首席代表が来会し、省市政府指導者の訪日及び、東京で開催予定の山東省並びに煙台市投資説明会について、実務的な打ち合わせを行った。また、煙台市の対日経済貿易状況が紹介された
	3/26	「日本-青島経済貿易協力懇談会」（協会など後援）を都内で開催した。青島市薛慶国副市長を団長に、ハイアール、ハイセンス等の企業代表と市政府関係者をメンバーとする青島市商務代表団が出席し、会場には企業や姉妹都市の関係者ら約 300 人が詰めかけた。
	3/27	山東省政府主催の「中国山東省（日本）投資合作交流会」に、協力団体として参加した。龔正省長など同省幹部が来日し、同省のビジネス環境の紹介や協力案件の披露などが行われ、伊澤正理事長が挨拶に立った。当日は事前準備されていた 450 名分の座席でも足りず、立ち見が出るほどの盛況ぶりで、活発な交流が行われた
上海	9/3-6	上海市のごみ処理行政管理部門である上海市緑化都市容管理局の視察団一行 17 名を 9 月 3 日から 6 日まで受け入れた。一行は、環境省や清掃工場への訪問・視察を実施し、処理に関する法の体系化や分別実施のための環境整備等の説明を受け意見交換を行った
江蘇	7/9	江蘇省商務庁外資処龔偉副調研員をリーダーとした江蘇省各市商務局から構成される訪日団一行 12 人が来会し、各市のビジネス環境等を紹介した。当協会からは、日中省エネルギー・環境総合フォーラムなど当協会の主要事業等を紹介した

江蘇	3/1	「2019 中国如皋（東京）投資環境説明会」（当協会など後援）が開催された。説明会では、何益軍如皋市長をはじめ市政府幹部が、同市の投資環境と産業発展の方向性について紹介した。同市の水素エネルギー産業の集積が進む現状の紹介は、来場者の関心を集めた
	3/6	江蘇省商務庁外資処湯大軍処長一行 5 名が当協会を訪れ、本年 5 月に東京で開催予定の「江蘇省・日本 イノベーション発展協力フォーラム」に関する事前打ち合わせや告知を行った。
浙江	4/17	嘉興経済技術開発区管理委員会盛付祥主任一行 6 名が来会し、同市の紹介などを行ったほか、今後の連携強化などについて意見を交わした
	8/29	浙江省袁家軍省長の来日に合わせ、当協会による歓迎懇談会を開催した。宗岡正二会長をはじめ協会幹部に迎えられた袁家軍省長は、同省では 3300 社の日系企業が事業展開を行っていることやニューエコノミーの勢いを紹介した。また、同省の石油化学産業の発展状況なども説明し、日本側出席者の関心を集めた
	11/30	浙江省人民政府高屹副秘書長を団長とする一行 22 名が来会した。同省が積極的に取り組むエコシステムの整備や改革行政の簡素化、イノベーションのための環境整備等について紹介し、今後の同省で開催される展覧会や交流の機会について意見交換した
	3/4-7	新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、日本商工会議所、京都試作ネットと連携して、浙江省杭州市にスタートアップ・ベンチャー企業、銀行・証券・商社・VC、支援機関などからの総勢 34 名で構成する「浙江省杭州・次世代企業交流団」を派遣した。同省商務庁、杭州市投資促進局や現地企業の協力で交流会を開催し、マッチング商談を通じて協業の可能性を模索した。帰国後もフォローアップに取り組んでいる
安徽	4/9	安徽省商務庁楊本清副庁長一行 3 名が来会した。5 月 25～27 日に同省合肥市で開催予定の「2018 世界製造業大会・2018 中国国際徽商大会」について紹介し、日本企業の出展を呼びかけた
福建	5/22	福建省対外友好協会陳出新副会長ら訪日団が来会し、今後の協力について意見交換した。陳副会長は省の「一帯一路モデル区」の建設と優遇政策について紹介したほか、両国の中小企業や若手起業家の交流促進等の課題について意見を交わした
湖北	8/30	湖北省王曉東省長の出席のもと、「中国湖北・日本経済貿易協力セミナー」が東京で開催された。当協会は日本企業の参加促進、湖北省の PR に協力した

湖南	4/12-13	4月12日～13日に湖南省長沙で開催された第36回日中経済知識交流会に参加した。日本側は伊澤正理事長など約20名、中国側は国務院発展研修センター李偉主任ほか約20名が参加した。同省の杜家毫書記の会見に続き、世界経済情勢、日中経済協力、イノベーション協力の3テーマで議論を展開した
広東	5/11	中国国際貿易促進委員会広東省深圳市委員会郭経緯副主任と劉星国際連絡部長が来会し、今後の経済交流について意見を交わした
	10/15	北九州市立大学中華ビジネス研究センターが実施するビジネススクール交流事業に協力した。広州市公認会計師協会の研修団一行33人を対象に、「最近の日中経済関係と新たなビジネスの方向性」をテーマとして講義を行った後、伊澤正理事長と会談した
	11/23	経済産業省の委託事業の一環として、広東省深圳市で自動運転に関する調査事業を行った。ベンチャー企業のROADSTAR-AI、自動車大手のBYD、電子機器メーカーの深圳市航盛電子の3社を訪問し、公道での実証試験などを視察した
四川	5/9	四川省尹力省長が来日し、5月9日午後、都内で当協会主催の歓迎懇談会を開催した。同省の幹部や企業家などが出席し、当協会も宗岡正二会長をはじめとした約30名が出迎えた。懇談会に先立ち、当協会と同省商務庁との間で、「日中地方経済交流・協力深化についての覚書」を交わした
	6/11	四川省商務庁王蔚尽副庁長一行4名が来会し、5/9に開催された懇談会への謝意と、引き続き日本経済界へ四川省の情報発信と中日経済合作産業園の建設への協力などの要請が行われた
	1/22	四川一心文化交流センター李俊霖理事長が来会した。四川省政府の組織改編などを説明し、今後の交流について意見を交わした
貴州	9/21	貴州省孫志剛書記の来日に際し、当協会による歓迎懇談会を開催した。日本側は、宗岡正二会長をはじめ会員企業のトップらが出席し、各社の事業などを紹介した。孫志剛書記からは、貴州省の強みである観光業や農業、データセンターを基盤とする情報産業などの紹介があり、日本との将来的な協力関係強化を図っていきたいとの意思が示された（一部経費に国庫補助金を充当）
	12/18	貴州省盧雍政副省長を団長とする訪日代表団（6名）の来日に協力した。12月18日には都内で、経済貿易と観光に関する協力推進を目的とした「貴州経済貿易・観光投資説明会」（当協会など後援）を開催した

雲南	10/28-31	雲南省宗国英常務副省長一行が当協会の受入で来日し、10月30日に都内で交流懇談会を開催した。程永華中国駐日本国特命全権大使等も出席する中で、同省の今後の重要産業等を紹介した
青海	5/28	青海省楊逢春副省長一行が、5月28日に当協会を訪れ、生態環境豊かな青海省の経済状況等を紹介したほか、今後の協力の可能性について意見交換を行った
省エネ・環境 他	5/8-13	清華大学五道口金融学院 EMBA（前身は中国人民銀行研究生部）訪日団の一行17名を受け入れた。Fintechの市場動向や政策、世界的にも強い日本の代表企業の取り組み等などに関する企業や行政機関への訪問・交流を行った
	6/12-14	中国国際商會が派遣した、中国の省エネ・環境エンジニアリング企業の経営者13名による訪日活動に協力した。関連施設の視察のほか、都内で交流会を開催した。中国側からは汚染、排出制限に関連する政策の紹介が行われ、参加した日本企業と交流を深めた
	9/7	中国中煤能源集团有限公司李延江董事長一行4名が、6日から10日まで、当協会と日中長期貿易協議委員会の受け入れで来日した。日中間の石炭取引の現状についての意見交換を目的として来日したもので、日本での交流は8年ぶり。東京、福岡などの関連企業・団体等を訪問したほか、7日には、伊澤正日中経済協会理事長・日中長期貿易協議委員会事務局代表ほかと、日中経済交流や中国の石炭産業の構造改革等の進展、エネルギーミックス等の見方について、意見を交換した
	9/19	当協会と協力覚書を交わしている中国環境商會が、19日に当協会を訪れた。「第11回国際水協会（IWA）世界会議・展示会」に参加するための来日で、今後の環境ビジネス促進のためのプラットフォームや、協力可能な事業分野等について意見を交換した
	10/12	経済産業省・中国工業信息化部が主催する「第1回自動運転に関する日中官民合同セミナー」と自動運転車試乗会が東京・台場で開催され、当協会が実施団体を務めた。磯崎仁彦経済産業副大臣、羅文工業信息化部副部長をはじめ日中合わせて約200名が参加し、日中自動運転協力についての交流を深めた。日本自動車工業会と中国汽車工業協会の間で協力覚書が結ばれたほか、中国側参加者を対象に日本のレベル2及びレベル4の自動運転車への試乗を行った。本セミナーは2018年5月に世耕弘成経済産業大臣と苗圩工業信息化部部長との間で開催が合意されたもの

省 エ ネ 環 境 他	10/17	中国交通運輸部科技司董麗麗副処長を団長とする研修団一行を受け入れた。中国国際人材交流協会の依頼によるもので、「日本の自動運転に関する法律法規や関連政策等の現状」をテーマに講演を行い、自動運転の将来のあり方などにおける今後の日中協力に関して意見交換を行った
	10/26	7年ぶりの安倍晋三首相の中国への公式訪問に伴い、第1回日中第三国市場協力フォーラムが北京の人民大会堂で開催され、当協会も開催に協力した。フォーラムには安倍晋三首相、李克強首相のほか、両国の政財界から約1500名が参加した。午前のメインフォーラムに続き、午後には交通・物流、エネルギー・環境、産業高度化・金融支援、地域開発の4テーマで分科会を実施した。各分科会では日中の関連企業・組織の代表が、両国企業による第三国での協力事例や今後のアプローチの可能性、協力スキームの構築などについて発表した
	12/3-7	中国老齡科学研究中心王深遠主任一行5人が当協会の招聘で来日し、経済産業省・厚生労働省・経済産業研究所・企業等を訪問・交流した。12月4日には当協会にて、賛助会員セミナーの講師を務め、「中国高齢化・居住快適産業の発展」をテーマに講演した
	12/18	家庭・都市の節水を考察テーマとした中国発展改革委員会環境資源司節水処牛波処長一行8名の来日に協力した。家庭用水処理機器の大手メーカーや、地方自治体、処理施設を訪問し、家庭の節水の標準化・可視化、都市の上下水道における漏水防止等の行政の取り組みについて、意見を交換した
	1/31	日中省エネルギー・環境総合フォーラムのLT分科会や第三国市場協力フォーラムのすべての分科会で、中国側分科会事務局を担当した中国機電産品進出口商会劉春副会長以下4名が来会した。分科会実務担当同士で旧交を温め、また今後の分科会実施のやり方や可能性、さらなる改善点などについて意見交換を行った
	3/6	中国国際商會が派遣した企業家代表団が6日、当協会を訪問し、日中の経済交流などについて意見交換した。代表団は同商會會員企業の日本への理解の促進や、ビジネスマッチングの可能性を探るため定期的に派遣しているもので、中国対外貿易理事会郎曉雷總裁を団長に、貿易やサービス業など14社の代表で構成し、日本の大学での研修や、企業視察などを行った。



省 エネ・ 環境 他	3/8	国家發展改革委員会国際合作中心 丁凱機制推進処・對外聯絡処責任者一行3名が当協会を往訪し、省エネ・環境総合フォーラムに加え、今後の重要な日中交流イベント及び養老産業などの有望な協力分野における交流方法につき意見交換を行った。
---------------------	-----	--

## 【別添資料8】北京事務所

### ①経済・貿易関係

<当協会の各種事業関連の下、以下諸活動に参加>

- ・「2018 年度大中物産杯日本語弁論大会」後援・審査員〔北京〕(4月12日)
- ・中国国際商会「“一帯一路”貿易投資論壇」参加〔北京〕(4月12日)
- ・中日友好協会「中日友好賞春茶会」参加〔北京〕(4月17日)
- ・「札幌・成都経済交流訪問団」随員〔札幌経済交流室：成都〕(4月21～24日)
- ・中国緑公司聯盟「中国緑公司年会」後援・参加〔天津〕(4月22～24日)
- ・杉田定大専務理事今年度事業打ち合わせ訪中〔北京〕(4月23～26日)
- ・済南市貿促会「国際商協会産業対話活動」案内協力〔済南〕(4月26～28日)
- ・国家外国専門家局「五一労働節音楽祭」参加〔北京〕(4月25日)
- ・「2018(第15回)北京国際汽車展覧会」参加〔北京〕(4月26日)
- ・「大使公邸春の交流会」出展〔札幌経済交流室：北京〕(4月26日)
- ・中日友好協会「中国日本商会貴州訪問団」参加〔貴陽・遵義〕(5月4～6日)
- ・日本商工会議所「中国深圳メイカーズ・スタディツアー」参加〔広州・深圳〕  
(5月7～10日)
- ・瀋陽市「瀋陽スマイルデー」参加(札幌事例紹介)〔札幌経済交流室：瀋陽〕(5月8日)
- ・上海核工程研究設計院「Asia Nuclear Business Platform」参加〔電力室：上海〕  
(5月9日)
- ・石油エネルギー技術センター「JPEC フォーラム」発表〔石油技術交流室：東京〕  
(5月9日)
- ・科学技術振興機構「日中大学フェア&フォーラム」参加〔広州〕(5月12～15日)
- ・中国国際商会「中日韓商協会合作及び新興産業経貿投資合作サミット」発言〔紹興〕  
(5月17～18日)
- ・中国城市・小城镇改革發展中心「第4回中欧都市持続可能發展論壇」参加〔天津〕  
(5月18日)
- ・成都市「2018 成都市国際友好都市市長創新フォーラム」出席〔札幌経済交流室：成都〕  
(5月19～20日)

- ・2018 中日観光大連ハイレベルフォーラム及び北前船寄港地フォーラム大連大会参加〔札幌経済交流室：大連〕（5月26～28日）
- ・「2018 中国国際ビッグデータ産業博覧会」参加〔貴陽〕（5月26～29日）
- ・北京市人民対外友好協会「第2回中日韓青年交流会」発言〔北京〕（5月27日）
- ・パナソニック 100周年記念「感恩中国：不忘使命 築夢運行」参加〔北京〕（5月28日）
- ・「《走近日企・感受日本》大学生訪日団」送り出し〔東京ほか〕（5月29～6月5日）
- ・北京総部企業協会「2018 北京総部経済国際高峰論壇」参加〔北京〕（5月30日）
- ・中共中央党校・富士通「2018 日中科学技術イノベーションと持続可能な発展フォーラム」発言〔北京〕（5月30日）
- ・札幌市スポーツ局「平昌オリンピック・パラリンピック デブリーフィング」参加支援〔札幌経済交流室：北京〕（6月3～7日）
- ・「中国節能環保集团有限公司王宙総経理一行訪日団」協力〔東京〕（6月5日）
- ・生態環境部環境保護対外合作中心主催「国際クリーン技術サミット・環境保護技術国際プラットフォーム（3iPET）第3回年次総会」協力・参加〔北京〕（6月6～7日）
- ・「中国国際商会環境訪日団」受入〔東京〕（6月11～15日）
- ・JNTO 主催「ビジット・ジャパン合同観光商談会」参加〔札幌経済交流室：北京〕（6月14日）
- ・北京市投資促進局主催「北京市金融政策宣伝説明会」参加〔北京〕（6月15日）
- ・北京市旅遊發展委員会主催「北京国際旅行博」出展〔札幌経済交流室：北京〕（6月15～17日）
- ・四川省投資促進局主催「四川一知名日資企業（北京）懇談会」協力・参加〔北京〕（6月20日）
- ・「北京市経済信息化委員会王剛主任一行訪日団」受入〔東京〕（6月20～26日）
- ・工業信息化部主催「中日韓自動車インターネット（IoV）検討会」協力・参加〔青島〕（6月21～22日）
- ・重慶市政府主催「重慶と世界カーニバル」出展〔札幌経済交流室：重慶〕（6月23～24日）
- ・長春市人民政府主催「第3回日中韓経済貿易交流会」発言〔長春〕（6月26～28日）
- ・中国アジア経済發展協会「一带一路中日商会協会円卓会議」協力・参加〔北京〕（6月27日）
- ・工業信息化部・遼寧省人民政府主催「第10回 APEC 中小企業技術交流展覧会」参加〔札幌経済交流室：瀋陽〕（6月27～29日）
- ・日中両国政府当局間「日中エネルギー対話（含：福清原子力発電所、洋上風力発電所視察）」出席〔電力室：北京・福清〕（7月4～5日）
- ・商務部、甘肅省貿促会等共催「第24回中国蘭州投資貿易商談会」参加〔蘭州〕（7月5～9日）
- ・商務部主催『中国と世界貿易組織白書』紹介会〔北京〕（7月5日）
- ・中国貿促会主催「駐華外国商協会座談会」参加〔北京〕（7月5日）
- ・深セン市前海管理局主催「2018 前海合作論壇」登壇〔深セン〕（7月5日）

- ・山東省商務庁等主催「2018 東アジア博覧会」案内協力〔済南〕(7月6～8日)
- ・経済産業省ヘルスケア産業課深セン出張協力〔深セン〕(7月9～11日)
- ・自治体国際化協会主催「日中地域間交流セミナー」参加〔札幌経済交流室：線陽〕  
(7月11～13日)
- ・「経済産業省と工信部課長級政策対話」協力〔北京〕(7月18～21日)
- ・北京市外事弁公室主催「2018年友好城市官員漢語培訓班」参加〔札幌経済交流室：北京〕  
(7月18～28日)
- ・「北京市發展改革委員会座談会」参加〔北京〕(7月20日)
- ・杉田専務北京・杭州訪中代表団準備出張〔北京・杭州〕(7月22～27日)
- ・中国ソフトウェア産業協会主催「第16回日中情報サービス産業懇談会」案内協力〔済南〕  
(7月26～27日)
- ・北京市投資促進局主催「北京市金融政策広報・駐北京外国著名企業投資朝陽行」案内協力〔北京〕(7月27日)
- ・国家發展改革委員会都市・小城鎮改革發展中心主催「国際都市持続可能發展高層論壇」  
発言〔成都〕(8月1日)
- ・「日中省エネルギー・環境総合フォーラムに向けた省エネ・環境技術交流会」事前打ち合わせ出張〔北京・青島・瀋陽〕(8月1～4日)
- ・中国広核集団本社訪問出張〔電力室：深セン〕(8月3～4日)
- ・「雄安市民服務中心」見学出張〔雄安新区〕(8月7日)
- ・国家發展改革委員会都市・小城鎮改革發展中心主催「第4回中国スマートシティ国際博覧会」案内協力〔深セン〕8月21～23日
- ・青島市商務局主催「青島円卓会議」〔札幌経済交流室：青島〕(8月22～24日)
- ・「中国日本商会工業部会第3分科会視察ミッション」協力・参加〔蘭州・西寧〕  
(8月23～26日)
- ・ジェトロ北京主催「環境産業交流会」参加〔札幌経済交流室：天津〕(8月27日)
- ・JNTO主催「北京インセンティブ商談会」参加〔札幌経済交流室：北京〕(8月28日)
- ・湖北省・王曉東省長訪日協力〔東京ほか〕(8月29～31日)
- ・寧波市旅遊發展委員会主催「2018寧波国際旅遊展」参加〔札幌経済交流室：寧波〕  
(8月31日～9月2日)
- ・「全国工商聯合会新エネルギー商会訪日団」協力〔豊田〕(9月2～8日)
- ・村瀬佳史経済産業省資源エネルギー庁電力・ガス事業部長訪中同行〔電力室：北京・海陽・深センほか〕(9月3～6日)
- ・世界旅遊都市連合主催「世界旅遊都市連合会」参加〔札幌経済交流室：青島〕  
(9月6～9日)
- ・広東省旅遊局主催「2018広東国際旅遊産業博覧会」出展〔札幌経済交流室：広州〕  
(9月6～9日)
- ・北京外交人員服務局主催「外交官之夜」参加〔北京〕(9月7日)
- ・「日中経済協会合同訪中代表団」派遣〔北京・浙江〕(9月9～15日)

- ・森・濱田松本法律事務所主催「北京事務所開設 20 周年記念対日投資セミナー」協力〔北京〕(9 月 10 日)
- ・冬の都市市長会議事務局主催「冬の都市市長会議」参加〔札幌経済交流室：瀋陽〕  
(9 月 12 日～14 日)
- ・「四川省訪問団」派遣〔成都〕(9 月 15～16 日)
- ・中国国際商会等主催「第 4 回中日韓産業博覧会」参加〔濰坊〕(9 月 14～16 日)
- ・北海道スキープロ協議会主催「北海道スキー説明会」参加〔札幌経済交流室：北京〕  
(9 月 18 日)
- ・「海外電力調査会訪中調査団」訪問調査調整〔電力室：上海〕(9 月 18～22 日)
- ・北京オリンピック都市発展促進会と国際データ集団主催「国際冬季運動博覧会」出展〔札幌経済交流室：北京〕(9 月 19～22 日)
- ・「貴州省孫志剛書記訪日団」受入〔東京〕(9 月 20～22 日)
- ・『日中民間ビジネスの第三国展開推進に関する委員会』第 1 回会合」参加〔北京〕  
(9 月 25 日)
- ・「日中省エネルギー・環境総合フォーラムに向けた省エネ・環境技術交流会」共催〔瀋陽・青島〕(9 月 25、27 日)
- ・「内モンゴビジネス交流ミッション」派遣〔フフホト・オールドス・包頭〕(10 月 8～10 日)
- ・日本経済団体連合会・中国国際経済交流中心主催「第 4 回日中企業家及び元政府高官対話」参加〔北京〕(10 月 11～12 日)
- ・「日中自動走行官民合同セミナー」主催〔東京〕(10 月 12 日)
- ・VRSD 主催「VAR イノベーションフォーラム・展示会 2018」参加〔北京〕(10 月 12～13 日)
- ・海外電力調査会訪中調査〔電力室：北京〕(10 月 14～20 日)
- ・浙江省商務庁主催「浙江省高品質外資集積先行区域（北京）投資説明会」協力〔北京〕  
(10 月 15 日)
- ・工業信息化部等主催「省エネ・新エネルギー自動車展」参加〔北京〕(10 月 18 日)
- ・北海道旅客鉄道主催「中国（北京）一般消費者向け旅行説明会」参加〔札幌経済交流室：北京〕(10 月 20～21 日)
- ・札幌市と成都市の経済交流覚書締結式〔札幌経済交流室：成都〕(10 月 24 日)
- ・北海道中小企業同友会事務所訪問〔札幌経済交流室：北京〕(10 月 25 日)
- ・中日友好協会等主催「日中平和友好条約 40 周年記念レセプション」参加〔北京〕  
(10 月 25 日)
- ・「第 1 回第三国市場協力フォーラム」共催〔北京〕(10 月 26 日)
- ・旭化成主催「中国未来の星デザインイノベーション大賞」参加〔北京〕(10 月 27 日)
- ・「日中経済協力会議一於北海道」主催〔札幌〕(10 月 29～30 日)
- ・欧米同学会主催「中日友好交流会」発言〔北京〕(10 月 30 日)
- ・中国節能協会節能服務産業委員会主催「《公共機構省エネ条例》実施 10 周年・新時代の公共機構省エネ推進と生態環境保護業務の交流活動」〔北京〕(11 月 1 日)
- ・秋元克広札幌市長訪中〔札幌経済交流室：北京〕(11 月 4～6 日)

- ・海外電力調査会増田会長訪中〔電力室：北京・三門・上海〕（11月5～9日）
- ・石油エネルギー技術センター等主催「第11回日中韓石油技術会議」参加〔石油技術交流室：広州〕（11月6～8日）
- ・「中国貿促会法律事務所訪日団」協力〔大阪・東京〕（11月7～11日）
- ・「札幌観光推荐会 in 天津」主催〔札幌経済交流室：天津〕（11月8日）
- ・「森・濱田松本法律事務所北京事務所開設20周年記念レセプション」参加〔北京〕  
（11月12日）
- ・中国人民友好協会主催「中国国際友好都市大会」参加〔札幌経済交流室：武漢〕  
（11月14～16日）
- ・中国国際貿易促進委員会等主催「第12回中国（合肥）家用电器・消費電子博覧会」発言  
〔合肥〕（11月16日）
- ・「長沙旅行会社ヒアリング調査」実施〔札幌経済交流室：長沙〕（11月16～17日）
- ・札幌市・宮城県・福島県・群馬県主催「日本滑雪説明会」実施〔札幌経済交流室：北京・上海〕（11月18日、25日）
- ・在中国日本国大使館主催「天皇誕生日レセプション」出展〔札幌経済交流室：北京〕  
（11月21日）
- ・JTB出張者アテンド〔札幌経済交流室：上海〕（11月22～25日）
- ・食肉加工場施設視察〔札幌経済交流室：西安〕（11月22～25日）
- ・「第12回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」主催〔北京〕（11月25日）
- ・「《走近日企・感受日本》大学生訪日団」送り出し〔東京ほか〕（11月27～12月4日）
- ・国際民商事法センター・中国国家発展改革委員会主催「第23回日中民商事法セミナー」  
参加〔北京〕（11月29日）
- ・杭州市政府主催「一帯一路地方協力委員会全体大会」参加〔札幌経済交流室：杭州〕  
（12月2～5日）
- ・「北京科学学研究中心訪日団」送り出し〔東京〕（12月3～7日）
- ・「中国老齡科研中心訪日団」送り出し〔東京〕（12月3～7日）
- ・「海外電力調査会セミナー」講演〔電力室：東京〕（12月11日）
- ・日本僑報社・日中交流研究所主催「第14回中国人の日本語作文コンクール」出席〔北京〕  
（12月12日）
- ・北京市科学技術研究院招待「杉田定大専務理事講演会」開催〔北京〕（12月13～15日）
- ・「貴州省盧雍政副省長訪日団」送り出し〔東京〕（12月17～20日）
- ・「国家發改委資源節約・環境保護司訪日団」送り出し〔東京・沖縄〕（12月17～21日）
- ・「日中スマート製造交流セミナー」主催〔北京〕（12月17日）
- ・青島優加国際旅行社主催「日本旅遊線推薦会」参加〔札幌経済交流室：維坊〕  
（12月20日）
- ・経済産業省篠田邦彦通商交渉官訪中協力〔北京〕（12月22～26日）
- ・中国食品薬品国際交流中心・中国日本商会ライフサイエンスグループ主催「中日医療器  
械監管交流会」協力〔北京〕（12月26日）

- ・ハルビン市人民政府主催「第35回中国・ハルビン国際冰雪節開幕式」等出席〔ハルビン〕  
(1月5～7日)
- ・中国企業家倶楽部主催「道農会」出席〔北京〕(1月10日)
- ・日本国際協力センター主催「JDS日中交流活動」出席〔北京〕(1月12日)
- ・「三井住友銀行北京支店開業10周年レセプション」出席〔北京〕(1月14日)
- ・「中国国際貿易促進委員会・陳洲副会長訪日」送り出し〔東京〕(1月16～18日)
- ・札幌市主催「北海道産食材試食会」出席〔札幌経済交流室：北京〕(1月17日)
- ・外務省主催「地域の魅力海外発信事業・日本産米PRイベントキックオフセレモニー」出席〔札幌経済交流室：北京〕(1月17日)
- ・外務省主催「地域の魅力海外発信事業 日本産米PRイベント」参加〔札幌経済交流室：北京〕(1月17～31日)
- ・中国ソフトウェア産業協会主催「中国ソフトウェア産業年会」発言〔北京〕(1月18日)
- ・中国国際商会主催「新年レセプション」出席〔北京〕(1月18日)
- ・中日友好協会主催「中日友好新年音楽会」出席〔北京〕(1月19日)
- ・「化学品管理と環境規制ワークショップ」主催〔北京〕(1月22日)
- ・札幌物産協会主催「成都伊藤洋華堂北海道物産展」参加〔札幌経済交流室：成都〕(1月25～2月2日)
- ・中国科学技術部主催「2019年外国専門家と国際科学技術協力パートナー招待会」出席〔北京〕(1月27日)
- ・「中国機電産品輸出入商会訪日団」送り出し〔北京〕(1月30～2月2日)
- ・「中国国際商会多辺合作部訪日団」送り出し〔東京〕(2月13～15日)
- ・自治体国際化協会主催「雄安新区視察団」参加〔札幌経済交流室：雄安新区〕(2月18日)
- ・杉田定大専務理事次年度事業打ち合わせ訪中〔北京〕(2月19～21日)
- ・日本化粧品工業連合会、中国香料香精化粧品工業会主催「日中化粧品工業会交流会」協力〔北京〕(2月20日)
- ・天津地区旅行会社5社セールススクール〔札幌経済交流室：天津〕(2月20～21日)
- ・経済産業省・中共中央対外聯絡部交流訪中団〔武漢・貴陽・北京〕(2月21～26日)
- ・外交部・山西省人民政府主催「山西省・グローバル企業合作懇談会」参加〔北京〕  
(2月25日)
- ・中国電力企業联合会・海外電力調査会の協力覚書調印訪日〔電力室：東京〕  
(2月25～28日)
- ・国土交通省・在中国日本国大使館主催「雄安新区訪問交流会(都市住宅建築分野)」参加〔雄安新区〕(2月28日)
- ・海外電力調査会「原子力発電技術交流訪中団」受け入れ〔電力室：台山・三門〕  
(2月25日～3月1日)
- ・吉林省人民政府主催「吉林省日本企業交流商談会」後援・発言〔北京〕(3月1日)
- ・「第9回中国企業家訪日代表団」受け入れ〔東京・大阪〕(3月3～9日)
- ・「浙江省杭州・次世代企業交流団」派遣〔杭州〕(3月4～7日)

- ・「北海道銀行研修団」受け入れ〔札幌経済交流室：北京〕（3月4～8日）
- ・「国家発展改革委員会国際合作中心訪日団」受け入れ〔東京〕（3月5～9日）
- ・石油エネルギー技術センター主催「2018年度調査事業報告会」開催支援〔石油技術交流室：東京〕（3月6日）
- ・海外電力調査会壹岐素巳常務理事訪中〔電力室：北京〕（3月7～9日）
- ・日中省エネ・環境総合フォーラム事後訪中〔北京〕（3月10～12日）
- ・海外電力調査会濱谷正忠専務理事訪中〔電力室：北京・大連〕（3月10～13日）
- ・日本貿易振興機構上海事務所・蘇州日商倶楽部・無錫日商倶楽部主催「蘇州・無錫地区モノづくり商談会」参加〔蘇州〕（3月19日）
- ・北京外交人員房屋服務公司主催「2019年DRC使団招待会」参加〔北京〕（3月21日）
- ・「東北大学（瀋陽市）と北海道大学との交流事業」実施支援〔札幌経済交流室：瀋陽〕  
（3月21～23日）
- ・国務院発展研究中心主催「中国発展高層論壇」参加〔北京〕（3月23～25日）
- ・中国日本商会調査委員会主催「中関村調査団」参加〔北京〕（3月25日）
- ・長春新区意見交換出張〔長春〕（3月29日）

< 地方等からの表敬・交流等（今年度から協会のみ） >

- ・日照経済技術開発区招商局（4月17日）
- ・中国電子信息産業発展研究院（5月14日）
- ・貴州白山雲科技公司（5月15日）
- ・全国工商聯新能源商会（5月17日）
- ・DRC国研網（6月5日）
- ・天津経済技術開発区北京弁事処（6月13日）
- ・貴州省外事弁公室（6月28日）
- ・天津経済技術開発区低炭素経済促進中心（6月28日）
- ・中国国際貿易促進委員会内蒙古自治区委員会（6月29日）
- ・『北京週報』（取材）（6月29日）
- ・煙台高新区国際産業合作推進中心（7月12日）
- ・中国企業家倶楽部（7月12日）
- ・中国ソフトウェア産業協会（7月21日）
- ・大連保稅区管理委員会（8月9日）
- ・自然資源保護協会（8月16日）
- ・中国汽車工業協会（8月21日）
- ・中国機電産品進出口商会（9月18日）
- ・上海里格法律事務所（9月20日）
- ・鄭州高新区管委會投資促進中心（9月28日）
- ・煙台市投資促進局（10月16日）
- ・蘇州市相城経済技術開発区（10月17日）

- ・『看天下』（取材）（10月19日）
- ・『澎湃新聞』（取材）（10月22日）
- ・国家発展改革委員会地区経済司（11月10日）
- ・中国循環経済協会（12月10日）
- ・中国商務部アジア司（12月10日）
- ・貴州省人民政府・盧雍政副省長（12月16日）
- ・緯度智華管理顧問（北京）有限公司（12月18日）
- ・国家発展改革委員会国際合作中心（12月21日）
- ・蘇美達国際技術貿易有限公司（12月24日）
- ・山西省投資促進局（12月24日）
- ・中国共産党対外聯絡部（12月25日）
- ・中国外交部アジア司（12月25日）
- ・自然資源保護協会（12月27日）
- ・四川省商務庁（1月10日）
- ・吉林省商務庁（1月11日）
- ・貴陽市外事弁公室（1月17日）
- ・安慶市人民政府・花家紅副市長（1月21日）
- ・『北京週報』（取材）（1月29日）
- ・格林美股份有限公司（1月29日）
- ・人民中国雑誌社（2月18日）
- ・天津市留学人員聯誼会（2月19日）
- ・広聯達科技股份有限公司（2月21日）
- ・中国アジア経済発展協会（2月27日）
- ・長春市外事弁公室（3月1日）
- ・中国企業家倶楽部土士学習聯盟（3月14日）
- ・太倉市人民政府・胡捷副市長（3月18日）
- ・威海市商務局（3月26日）

< 関係諸団体・組織・研究機関・大学への事業協力 >

日本経済団体連合会、日本商工会議所、日本貿易振興機構、新エネルギー・産業技術総合開発機構、石油天然ガス・金属鉱物資源機構、海外電力調査会、石油エネルギー技術センター、日本自動車工業会、日中投資促進機構、国際協力銀行、国際協力機構、科学技術振興機構、中国日本商会（含：一帯一路連絡協議会）、情報サービス産業協会、国際協力センター、産業環境管理協会の訪中、調査等の事業への協力。



#### <地方自治体、団体等への事業協力>

札幌市、北海道、沖縄県等の訪中、調査・宣伝等の活動への協力。

#### <中国側関係諸機関への事業協力>

外交部、国家発展改革委員会（含外局：中国城市小城镇改革发展中心、国際合作中心）、工業信息化部（含外局：中国電子信息産業発展研究院）、商務部、生態環境部（含外局：中日友好環境保全中心、对外合作中心）、国家外国専門家局、中国社会科学院、国務院発展研究中心、中国共産党中央对外聯絡部、中国老齡科研中心、中国国際貿易促進委員会、中国国際商会（含：中日韓企業交流中心）、中国機電産品輸出入商会、中国企業聯合会、中華全国工商連合会（含：新エネルギー商会）、中国日本友好協会、北京市発展改革委員会、北京市投資促進局、北京市經濟信息化委員会、北京市对外友好協会、北京總部企業協会、北京市科学技術研究院（含外局：北京科学学研究中心）、北京外交人員服務局、中国循環經濟協会、中国工業節能清潔生産協会、中国節能協会、中国企業家俱樂部（含：土士学習聯盟、中国緑公司聯盟）、中国日本經濟学会、国家安全生産監督管理総局化学品登記中心、中国ソフトウェア産業協会、中国アジア經濟発展協会、欧美同学会、中国中煤能源集团有限公司、中国節能環保集团有限公司、各地方政府等。

#### <日中長期貿易協議委員会関連事業>

日中長期貿易協議委員会石炭取引交流会を開催。日中省エネルギー・環境総合フォーラムLT分科会の開催等に協力。

## ②調査・情報収集

- ・中国マクロ政策經濟調査
- ・日中經濟動向調査（対中直接投資、貿易、經濟交流、日系企業動向等）
- ・省エネルギー、環境保護に関する現状や政策動向
- ・中国における新たな産業分野として、IoT、電子商取引について動向を分析
- ・都市化、高齢化対策等社会福祉制度充実化に向けた動向分析。特に雄安新区建設の関係では、現地調査や情報発信などに注力
- ・中国の中央・地方各政府関連機関の人事情報
- ・日系企業経営環境動向調査報告書
- ・中国の對外開放政策（AIIB、一帯一路等）
- ・この他、中国日本商会、北京日本俱樂部、日本人学校における運営・活動への参画並びに日本大使館、經濟諸団体、研究機関、日系企業等との交流を通じて情報収集を行い、これらの情報については適宜会員への伝達に努めた。

## 【別添資料9】 上海事務所

### ①華東地域各行政機関・開発区等との交流

上海市をはじめとする華東地域の省・市政府や関係機関が主催する説明会等の各種イベントに出席した。

また、積極的に省・市政府・関係機関の来訪に対応し、情報収集に努めたのみならず、日本における各種招商活動の実施にあたっては、実施組織への助言、支援に加え、日本の関係政府機関や東京本部との連絡・調整を行った。

- ・2018年上海日中友好成人式への後援・出席（4月6日）
- ・ベルトラ FIT 旅行相談会出席（上海市）出席（4月21日～22日）
- ・新虹橋国際医療園区視察（5月9日）
- ・無錫市投資環境説明会（上海）出席（5月10日）
- ・香港「訪日教育旅行セミナー」参加・観光プレゼン実施（5月12日）
- ・日中友好北海道議会訪問団議会交流（上海市・北京市・瀋陽市）実施  
（5月14日～18日）
- ・上海日本商工クラブ第3回理事会出席（5月17日）
- ・K&K 国分グループ中国展示商談会 石川県ブース出展（5月17日）
- ・片山上海総領事と上海日本商工クラブ副会長らとの交流会（5月22日）
- ・上海世界旅行博覧会「SWTF2018 上海」中部圏昇龍道ブース出展（5月24～27日）
- ・安徽「世界製造業大会・中国国際徽商大会」出席（5月24日～25日）
- ・北前船寄港地フォーラム in 大連への出席（5月26日～27日）
- ・寧波「浙江省国際投資フォーラム」出席（6月6日～7日）
- ・上海高島屋での九州物産展出展（6月6日～19日）
- ・北京世界旅行博覧会「BITE2018 北京」中部圏昇龍道ブース出展（6月15～17日）
- ・ハルビン国際経済貿易商談会（ハルビン市）出展（6月15日～19日）
- ・「2018日中ビジネス交流：音楽の夕べ in 上海」出席（6月17日）
- ・四川（上海）日系企業懇談会（6月19日）
- ・日本中華総商会上海聯誼会4周年記念式典出席（6月22日）
- ・上海交通大学日本研究センター設立記念式典・フォーラム出席（6月23日）
- ・上海「成都市空港新城説明会・懇親会」・劉烈東副市長会見 出席（7月13日）
- ・ホテル日航広州での九州フェア出展（7月16日～31日）
- ・上海日本航空「感謝の夕べ」出席（7月18日）
- ・上海日本商工クラブ第4回理事会出席（7月19日）
- ・石川県 香港ビジネス商談会開催（7月19～20日）
- ・上海市外事弁公室主催による市内視察ツアー（上生新所）に参加（8月7日）
- ・香港 FOOD EXPO 出展企業支援（8月16日～18日）
- ・台北国際精緻酒展示参加（8月24日～27日）

- ・上海留日同学会主催シンポジウム「中米貿易戦争下における中日経済交流のあり方」出席（8月25日）
- ・日本政府観光局（JNTO）主催「北京 MICE 商談会」（北京市）支援（8月28日）
- ・杭州「第1回国際 Day」出席（9月4日～5日）
- ・北京ウインタースポーツ博覧会（北京市）出展（9月18日～22日）
- ・中華文化促進会主催「安仁フォーラム」出席（9月27日～28日）
- ・上海市2018年国慶節招待会出席（9月30日）
- ・日中友好促進石川県議会議員連盟訪中受入（10月9～10日）
- ・第2回日本工芸展 in 景德鎮 九谷焼2018開幕式出席（10月10日）
- ・石川県能美市長の上海でのトップセールス対応（10月11日）
- ・香港 SOGO 銅鑼灣店石川県伝統工芸フェア開催（10月17～22日）
- ・上海日本商工クラブ第5回理事会出席（10月18日）
- ・JR北海道主催「北海道鉄道旅行セミナー」（北京市）支援（10月20日～21日）
- ・石川県伝統的工芸品商談会開催 in 香港への出展支援（10月23～24日）
- ・桂林市「中国-アセアン博覧会観光フェア」出展（10月26日～28日）
- ・台中裕毛屋大分フェア開催（11月2日～4日）
- ・大分県台湾プロモーション実施（11月5日～8日）
- ・上海「匠・イノベーションフォーラム」出席（11月6日）
- ・上海「第1回中国国際輸入博覧会」（来訪要人対応、出展企業支援、展示場視察等）視察（11月5日～10日）
- ・江蘇省、石川県連携 機械分野の商談・技術交流会開催（11月13～14日）
- ・湖北省-大分県半導体協会交流会（11月14日）
- ・第2回日本工芸展 in 上海 九谷焼2018開幕式出席（11月15日）
- ・中国国際旅行交易会「CITM2018 海南」 石川県ブース出展（11月16～18日）
- ・中国国際旅行交易会「CITM2018 上海」 北海道ブース出展（11月16日～18日）
- ・香港、成都、上海の食品商社石川県招聘商談会（11月19～22日）
- ・「第3回海南世界休閑旅游博覧会」出展（大分・中部昇龍道）（11月23日～25日）
- ・北海道、宮城県、福島県・群馬県「4道県合同スキーリゾートセミナー」（上海市）出席（11月25日）
- ・上海日本商工クラブ長寧区地域連絡会・懇親会出席（11月27日）
- ・上海総領事館主催「天皇誕生日レセプション」出席・ブース出展（協会、北海道、大分、石川）（11月30日）
- ・上海日本商工クラブ社会事業部会視察会参加（12月3日）
- ・上海日本商工クラブ電機・電子部会総会出席（12月4日）
- ・浙江省商務庁主催（上海）答謝会出席（12月6日）
- ・石川県企業伝統工芸品訪問セールス in 広州 実施（12月10～13日）
- ・上海日本商工クラブ浦東地域連絡会総会出席・講演（12月12日）
- ・香港 JETRO、JNTO、地方公共団体事務所連絡会議出席（12月13日）

- ・上海日本商工クラブ商社・流通部会総会出席（12月13日）
- ・上海ギフトショー開幕式出席（12月16日）
- ・上海日本商工クラブ第6回理事会出席（12月20日）
- ・上海日本商工クラブ市南部地域連絡会出席（1月8日）
- ・上海浙江省新春省況紹介会（朱従玖副省長出席）への出席（1月15日）
- ・日本政府観光局（JNTO）上海事務所主催「スノーレジャーPR会」（上海市）出席  
（1月17日）
- ・日本中華総商会上海聯誼会新年会出席（1月18日）
- ・外務省主催「地域の魅力発信事業（日本産米PR事業）」（上海市）参加  
（1月18日～31日）
- ・上海留日同学会新年会出席（1月20日）
- ・旅行雑誌「行楽」読者会イベント出展（1月20日）
- ・台湾微風広場南山店大分県物産展出展（1月21日～31日）
- ・上海日本商工クラブ年次総会・賀詞交歓会出席（1月23日）
- ・上海総領事館主催 総領事着任レセプション出席（1月25日）
- ・成都伊藤洋華堂北海道フェア（成都市）支援（1月25日～2月3日）
- ・上海国際自動車城（自動運転）視察（1月25日）
- ・国際貿易促進委員会上海分会主催新年賀詞交歓会出席（1月28日）
- ・浙江省朱従玖副省長表敬訪問（磯俣上海総領事への同行）（2月18日）
- ・上海総経理会出席・講演（2月18日）
- ・北海道経済部観光局、Ctrip 主催「北海道観光セミナー」（上海市）開催（2月23日）
- ・大分県観光ミニ商談会開催（2月26日）
- ・北海道経済部国際経済室主催「高齢者福祉ビジネス交流会」（瀋陽市）開催支援  
（2月26日～27日）
- ・香港-小松空港定期便就航に伴う石川県知事キャセイパシフィック等訪問への同行  
（3月1日）
- ・日本政府観光局（JNTO）主催「MICE感謝会」参加・観光プレゼン実施（3月6日）
- ・北海道、松雷百貨店主催「你好 Cool 北海道」（ハルビン市）出展（3月8～18日）
- ・ジェトロ上海主催「中国華東地区の環境規制対策セミナー」後援・出席（3月12日）
- ・上海企業イノベーション合作フォーラム（上海交通大学）後援・出席（3月16日）
- ・日中投資促進機構主催「中国環境規制の現状と日系企業の現状」セミナー出席  
（3月21日）
- ・上海日本商工クラブ第2回理事会出席（3月21日）
- ・上海久光百貨店「北海道米プロモーション」（上海市）支援（3月21日～25日）
- ・金沢大学第3回中国同窓会 式典出席（3月23日）
- ・無錫国際観櫻ウィーク関連活動出席（3月26日～27日）

## ②情報サービス提供、相談業務、個別事業等への参加

協会賛助会員企業をはじめとする進出日系企業の現地の経営トラブル相談や情報交流、問い合わせ対応、現地政府機関窓口の紹介などを行った。

また、上海日本商工クラブ（2019年3月時点会員数2,400社・人）に常任顧問として参画し、円滑な運営の支援に努めるとともに、同クラブ機関誌への寄稿等を通じて、積極的な情報発信に努めた。

### <上海日本商工クラブ機関誌『Next Shanghai（上海明天）』への寄稿>

2018.6(Vol.55)

- ・『上海市で公布された地方法規及び政府通達の最新状況』（2017年12月～2018年4月）

2018.9(Vol.56)

- ・『上海市で公布された地方法規及び政府通達の最新状況』（2018年4月～7月）

2018.12(Vol.57)

- ・注目イベント3『第44回日中経済協会合同訪中代表団派遣報告』
- ・『上海市で公布された地方法規及び政府通達の最新状況』（2018年7～10月）

2019.2(Vol.58)

- ・『上海市で公布された地方法規及び政府通達の最新状況』（2018年7～10月）

## ③上海包装機械現法懇話会

日本包装機械工業会の協力依頼を受け、華東地域に既出の同会会員企業を成員とし当協会上海事務所が事務局を務めている（平成18年5月～）。平成30年度懇話会開催実績は以下の通り。

- ・第1回 日本包装機械工業会との交流会（7月10日）
- ・第2回 講演「2019年中国経済の行方—米中貿易摩擦問題も絡めて—」（1月24日）
- ・第3回 役員改選（3月29日）

※この他2019年度「上海日中友好成人式」へ懇話会名義にて寄付を行った。

## ④北海道経済交流室、大分県経済交流室、石川県経済交流室

北海道、大分県、石川県と中国との間の経済交流を推進するため、各経済交流室を設置している。地元企業の進出支援、物産の販路拡大、来日観光客の誘致などを目的に、各経済交流室では以下の通り諸事業を実施した。

### <企業支援、輸出促進等>

#### 1) 北海道経済交流室

ハルビン国際経済貿易商談会（6月）や中国国際輸入博覧会（11月）、外務省主催「地域の魅力発信事業（日本産米PR事業）」（1月）、成都伊藤洋華堂北海道フェア（1月～2月）、北海道・松雷百貨店主催「你好Cool北海道」（3月）、上海久光百貨店での「北海道米プロモーション」（3月）などを通じ、道産食品や工芸品など、幅広い分野の道産品のPRや販売促進を行った。

## 2) 大分県経済交流室

上海市、広州市、香港、台湾で開催された物産展等のイベントにおいて試食等を行い県産品の販促を支援した。また、香港 FOOD EXPO（8月）、台北国際精緻酒展（8月）、中国国際輸入博覧会（11月）に参加し県産品をPRした。このほか、上海、広州、香港、台湾の商社を個別訪問し、県産食品や酒類の提案を行った。

また大分県の半導体関係企業の中国市場進出を支援するため、大分県 LSI クラスタ一形成推進会議と湖北省半導体行業協会との交流会を実施し、ビジネス交流を行うための基礎を整えた。

## 3) 石川県経済交流室

機械分野では、江蘇省と連携し、蘇州において鉄工機電協会主催の機械分野の技術交流・商談会を開催（11月）し、中国進出企業の販路開拓支援を行った。

食品分野では、上海において日系食品商社主催の商談会に出展（5月）するとともに、香港の食品商社を日本に招聘し、県内食品企業との商談会を実施（11月）するなど、石川県産食品の販路開拓に努めた。

伝統工芸品分野では、現地コーディネータと連携し、香港において商談会及び現地日系百貨店において伝統的工芸品フェアを実施（10月）するとともに、広州において県内企業の同行セールスを実施（12月）するなど、販路開拓に努めた。

また、新たな取り組みとして、香港において食品・伝産・観光合同のビジネス商談会を開催（7月）するとともに、上海市内において県産品を取り扱っている小売店を「いしかわサポーターズショップ」として認定し、店内に特設コーナーを設けるなど県のPRを実施（10月～）した。

### <観光客誘致>

#### 1) 北海道経済交流室

ベルトラ FIT 旅行相談会出席（4月）、JNTO 主催 北京 MICE 商談会（8月）、北京ウインタースポーツ博覧会（9月）、JR 北海道主催「北海道鉄道旅行セミナー」（10月）、中国国際旅遊交易会（11月）、道経済部観光局・Ctrip 主催「北海道観光セミナー」（2月）などを通じ、北海道の魅力を発信し、観光PRや誘客促進に努めた。

#### 2) 大分県経済交流室

香港訪日教育旅行セミナー（5月）、中国ーアセアン博覧会観光フェア、海南世界休閒旅游博覧会（11月）、旅行雑誌「行楽」読者会イベント（1月）、MICE 感謝会（3月）等に参加し、大分県の観光PRを行った。

また、九州旅行を積極的に企画・実施している上海市内の旅行会社への個別訪問や、商談会の開催により、会議旅行や社員旅行の誘致などを行った。

### 3) 石川県経済交流室

北陸・中部圏の自治体と連携し、国際旅行博等【5月 WTF（上海）、6月 BITE（北京）、11月 CITM（上海）、11月世界休閒旅遊博覧会（海南）、11月天皇誕生日祝賀レセプション（上海）】へ出展するとともに、SNS（微博）を活用して県内の観光イベント等について情報発信するなど、広域的に県の観光PRを実施した。

また、上海市内の旅行会社やスキー教室を個別訪問し、石川県への旅行商品造成に向けたPRを実施（11月）した。

## <その他>

### 1) 北海道経済交流室

日中友好北海道議会訪問団議会交流（5月）や北前船寄港地フォーラム in 大連（5月）を通じ、北海道と中国における相互交流の促進を図った。

また、9月に発生した北海道胆振東部地震について、道幹部とともに、北京や上海の旅行会社や航空会社を訪問し、復興状況などを説明の上、地震後の観光客の回復を図った。

そのほか、微博（ミニブログ）、微信、動画投稿サイトを活用しながら、食や観光など北海道情報の発信を行った。

### 2) 大分県経済交流室

九州各県が連携し、上海において観光・物産のPRを集中的に実施する「九州マンス」を6月に実施し、百貨店や日本食レストランにおいてPRを行ったほか、各県合同での県人会を開催した。

また、台湾において「台中フローラ世界博覧会」で大分県のPRを行うとともに政府機関や経済団体との交流を行う「大分県台湾プロモーション」（11月）への業務支援を行った。

### 3) 石川県経済交流室

中国石川県人会（登録会員数：204名）の事務局を務め、4回の勉強会・懇親会を開催するなど会員相互の交流促進を図った。

また、香港-小松定期便就航に伴い、香港において石川県知事や企画振興部長等のキャセイパシフィック航空等への訪問の際の同行・便宜供与を実施（2月）するとともに、国際交流の一環として、日中友好促進石川県議会議員連盟及び能美市長の中国訪問の際には、上海及び景德鎮において同行・便宜供与を実施（10月）した。

## 【別添資料10】 成都事務所

### ①西部地域各行政機関等との交流

四川省や成都市をはじめとした西部地域の各行政機関及び各地の開発区が開催した様々な行事への参加、各関係機関の当事務所への訪問対応などを通じて、一带一路発展戦略をはじめ、自由貿易試験区など、新たなる取り組みに関する情報収集に努めた。また中国西部博覧会への参加や関連交流活動の開催支援など、現地政府の主催活動に積極的に協力した。

＜以下諸活動に参加＞

- ・四川 中国自由貿易試験区（四川）論壇出席（4月1日）
- ・「中外知名企業四川行」交流活動への出席（4月18日）
- ・成都「北海道食品展」の開催協力（札幌岸副市長の成都市牛清報副市長会見同行も含め）  
(4月23日)
- ・成都日本商工クラブ「定時総会」実施（4月25日）
- ・NGO 弁公室・四川省地方税務局共催の座談会出席（5月18日）
- ・中日地域経済交流合作会議出席（5月18日）
- ・四川「日中防災シンポジウム」参加（5月28日）
- ・四川省商務庁主催「多国籍企業・外国代表機構交流会」出席（6月15日）
- ・成都日本商工クラブ役員会（重慶開催）実施（6月22日）
- ・成都市投促委員会会議出席（7月5日）
- ・全国日本人会全国大会（北京）出席（7月27日）
- ・第2回成都国際持続可能都市発展高層論壇出席（8月2日）
- ・成都日本商工クラブ主催「納涼会」実施（8月22日）
- ・成都日本商工クラブ主催会員向け日帰りツアー（西安兵馬俑）実施（9月15日）
- ・経済産業省篠田通商交渉官成都訪問・尹力省長らとの会見等への同行（9月15日～17日）
- ・甘孜州推薦視察会出席（9月17日）
- ・「四川知名企業ラウンドテーブル」出席（9月18日～19日）
- ・成都市投資サミット出席（9月19日）
- ・「第17回西部博覧会」ほか関連活動出席（9月19日～20日）
- ・四川省国慶節招待パーティー出席（9月28日）
- ・成都第6回ジャパンプランド開幕式出席（10月12日）
- ・成都 JNTO（日本政府観光局）主催セミナー開催支援（10月19日）
- ・成都市と札幌市の友好協力備忘録調印式出席（10月24日）
- ・成都日本商工クラブ役員会出席（11月9日）
- ・日本政府観光教区（JNTO）ファミトリップ（新潟）への参加、Visit Japan Travel Mart 2018 -東アジア-への出席・支援（11月12日～11月18日）
- ・成都物流環境発展検討会出席（11月30日）



- ・重慶日本総領事館「天皇誕生日レセプション」出席（12月7日）
- ・成都日本商工クラブ「忘年会」実施（12月18日）
- ・四川省経済合作局成立招待宴出席（12月20日）
- ・札幌市主催北海道物産展（成都）における副市長対応支援、開幕式出席（1月25日）
- ・「対話四川」イベント（湯崎広島県知事ならびに日本の中・四国各県による訪問団）出席（1月11日～13日）
- ・横井裕中国大使と成都日本商工クラブ幹部との懇談会（2月27日）
- ・成都日本商工クラブ役員会出席（2月28日）
- ・小松道彦重慶総領事退任パーティー出席（3月18日）
- ・成都第7回ジャパンプランド開幕式出席（3月22日～24日）
- ・第13回中国国際酒業博覧会・四川自由貿易区説明会出席（3月23日～24日）

## ②日系企業等への情報提供、応談業務

日本の関係政府機関、団体、日系企業による、西部地域の各省政府等への訪問、交流や交流イベントへの参加など、同行、取り次ぎ、情報収集・提供等、各種便宜供与を行った。加えて既出日系企業等の現地経営環境の改善へ向けた相談、情報提供、現地政府への取り次ぎなども積極的に行った。

また、成都所在の各国総領事館や各国経済団体・代表事務所との交流を積極的に図り、現地経済情報をはじめとした意見交換に努めた。

## ③成都日本商工クラブへの支援

成都日本商工クラブの副会長（事務局）として、事務局運営に努めるとともに、現地日系企業・在留邦人の交流に関わる各種親睦活動（4月定時総会、8月納涼会、9月日帰りツアー、12月忘年会等）を実施したほか、会員証の発行による訪日ビザ手続き簡便化の支援などを行った。

また、現地政府による国際交流イベントや日本関連の交流行事をはじめ、日本の地方自治体支援のもとで行われた物産展の開催への側面支援などを通じて現地在留邦人、企業への情報発信等を積極的に行った。

## ⑤その他

日本政府観光局（JNTO）の成都連絡所として業務代行し、中国内陸部からの訪日観光客の増加に資するべく、政府関係機関や現地旅行会社との連携や関連情報収集に努めたほか、内陸部の観光客のニーズや課題の把握、日中双方の旅行社や航空会社などとの交流を進めた。また、成都ジャパンプランド（10月、3月）の実施開催を支援した。

## 【別添資料 1 1】 瀋陽事務所

### ①経済交流

地域の実情に合わせ、特に東北 4 省区（遼寧省、吉林省、黒龍江省、内蒙古自治区）の現地日系企業との交流、賛助会員への情報発信を強化したほか、日中それぞれが主催する以下各種イベントに積極的に参加し、経済交流を深めた。

- ・日中文化交流・桜を観る会イベント参加(5月6日)
- ・中国製造 2025・Industry4.0 交流フォーラム参加(5月19日)
- ・第 22 回瀋陽日本語弁論大会参加(5月20日)
- ・瀋陽日中養老産業公益交流講座参加(5月16日)
- ・第 3 回長春日中韓経済貿易交流会参加(6月26～27日)
- ・第 10 回 APEC 中小企業技術交流展示会参加(6月29日)
- ・神奈川県・遼寧省 35 周年記念事業-神奈川県商談会・投資セミナー参加(7月19日)
- ・吉林世界 500 強企業及び海外著名商会経済貿易協力マッチング会参加(8月17日)
- ・瀋陽ハイテク装備製造投資貿易交流会参加(8月31日)
- ・日中省エネルギー・環境総合フォーラムに向けた省エネ・環境技術交流会(瀋陽)主催  
(9月25～26日)
- ・第 17 回日中経済協力会議－於北海道主催(10月29～30日)
- ・駐瀋陽総領事館主催天皇誕生日レセプション参加(12月11日)
- ・2018 年度瀋陽日本人会クリスマス会参加(12月16日)
- ・2018 年瀋陽日中交流情報交流会参加(12月27日)
- ・第 35 回中国ハルビン国際冰雪節開幕式参加(1月5日)
- ・2018 年ハルビン寒冷地フォーラム参加(1月6日)
- ・瀋陽市の経済情勢・特別企画企業セミナー参加(1月15日)
- ・2019 年瀋陽諾愛教育学校新年会コンサート参加(2月16日)
- ・遼寧省政府陳緑平副省長会見・交流懇談会参加(2月18日)
- ・吉林省一在中国日本企業交流商談会主催協力参加(3月1日)
- ・瀋陽市党委員会張雷書記会見交流会参加(3月5日)
- ・2019 年遼寧省留日同学会フォーラム・交流会参加(3月23日)

### ②情報収集・実情調査

下記の通り会員企業への情報発信に注力した。メールマガジン『日中東北』・現地便り執筆などを通じ、東北 4 省区の最新経済情報、現地トレンド情報などを会員企業に発信した。

メールマガジン『日中東北』・現地便り執筆

- 4 月 東北 4 省区政府の主要経済関連組織人事
- 5 月 第 17 回ボアオ・アジアフォーラムについて
- 6 月 対外開放の加速とビジネス環境最適化の新動向

- 7月 自動車・同部品の関税引き下げ
- 8月 長春経済の今を知る―第3回日中韓経済貿易交流会に参加して
- 9月 日中平和友好条約締結40周年
- 10月 2018年中国企業ランキング
- 11月 習近平国家主席が東北三省を視察
- 12月 2018年日中経済協力会議―於北海道の余談  
＜2019年＞
- 1月 2018年『双11』ネット通販動向
- 2月 2019年経済工作会議
- 3月 東北4省区の政府活動報告について

### ③現地政府・関連機関への協力及び進出日系企業支援

遼寧省、瀋陽市をはじめ東北4省区の各地方政府機関、経済団体、研究機関、企業及び日系企業、駐瀋陽日本国総領事館等との人的ネットワークを活かし、経済情報の収集・発信力強化及び実務協力の促進に努めた。特に日系進出企業及び地方自治体の現地事務所等に対して、ビジネスマッチング、問題解決を支援したほか、実務面の具体的なアドバイス、レクチャー及び各種アレンジを行った。